

# お客さま本位の業務運営の実践に繋がるFWB展開

---

～ 「顧客等の最善の利益」とは何か ～

2026年6月10日

ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会 座長  
三井住友信託銀行株式会社 専門理事 井戸 照喜

# Profile

## 井戸 照喜

三井住友信託銀行株式会社 専門理事/ウェルビーイング学会監事/  
ウェルビーイング学会ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会座長

### 経 歴

1989年 東京大学大学院 工学系研究科 修了  
1989年 同年 住友信託銀行入社(現三井住友信託銀行)  
年金信託部・年金運用部など(アクチュアリー、運用コンサルティング業務など)  
2008年 投資顧問業務部長、投資運用コンサルティング部長など  
2017年 執行役員 投資運用コンサルティング部長  
2018年 執行役員 トラストバンカシュアランス推進担当(投資信託、保険、ラップ口座など)  
2019年 三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社 取締役社長  
2022年 執行役員 資産形成層(職域)横断領域 等を経て、  
2025年～ 現職

(※1) 2002～06年度 早稲田大学大学院商学研究科 講師(非常勤)  
2008～18年度 慶応義塾大学理工学部 講師(非常勤)  
2022～23年度 老後資産形成に関する継続研究会 研究会委員(年金シニアプラン総合研究機構)  
2024年度～ 帝塚山大学法学部 講師(非常勤)として、「金融ウェルビーイング」を担当  
2024年度～ ウェルビーイング学会ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会 座長  
2026年度～ 東海大学経営学部 講師(非常勤)  
2026年度～ 武蔵野大学大学院ウェルビーイング研究科 講師(非常勤)

(※2) 日本証券アナリスト協会検定会員、年金数理人、日本アクチュアリー会正会員

### 主な著作

2018年「銀行ならではの“預り資産ビジネス戦略”—現場を動かす理論と実践」(金融財政事情研究会)  
2023年「安心ミライへの「金融教育」ガイドブックQ&A」(金融財政事情研究会)(共著)  
2024年「ファイナンシャル・ライフ・エンジニアリング ～したたかに“楽しむ”！洗練された「人生の経営者」を目指して」(金融財政事情研究会)  
2025年「よくわかるウェルビーイング&ファイナンシャル・ウェルビーイングQ&A～快適な『お金』との関係を実現するために～」(金融財政事情研究会)(共著)



- 入社後20年間は、企業年金の制度・運用業務等に従事
- 2008年からリテールビジネスに従事。「コア&サテライト運用戦略」を標榜し、ストック収益重視への転換を推進
- 資産形成層への取組み強化を担当。積立投資・生損保・住宅ローン等も含めた「トラストバンカシュアランス戦略」の推進。その後、ファイナンシャル・ウェルビーイングの調査・研究や普及活動に注力

# 本日の流れ

## 1 ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会の活動

---

## 2 ファイナンシャル・ウェルビーイング向上に資する「4つのプロセス」

---

～「ファイナンシャル・ウェルビーイングに関する実態調査」(2025年)の分析結果を交えて～

## 3 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係

---

～「顧客等の最善の利益」とは何か～

## 4 「社会に開かれた学びづくり」の実践例①（三井住友信託銀行）

---

～ 香川県三豊市との取組み～

## 5 「社会に開かれた学びづくり」の実践例②（三井住友信託銀行）

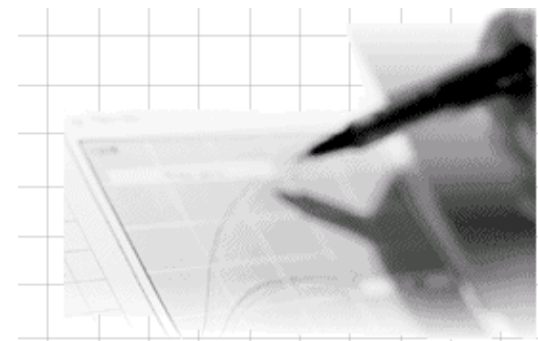
---

～「放課後共創基金」への進化～

1

## ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会の活動

---



# ファイナンシャル・ウェルビーイング(FWB)分科会とは？

- 2024年度より、2名の理事をオブザーバーとしながら下記4つの分科会を設置

## ウェルビーイング学会 と 分科会の組織構成

Society of  
Well-being

HOME REPORT NEWS JOIN LOG IN CONTACT

### ウェルビーイング学会 理事会

#### 代表理事

- ・前野 隆司 (敬称略)  
武蔵野大学ウェルビーイング学部長/慶應義塾大学大学院SDM研究科 教授  
(所属等は学会HPより引用。2026年5月時点)

#### 副代表理事

- ・鈴木 寛  
東京大学公共政策大学院 教授/慶應義塾大学政策・メディア研究科 教授
- ・宮田 裕章  
慶應義塾大学 医学部医療政策・管理学教室 教授

#### 理事・監事

- ・秋山 美紀 武蔵野大学ウェルビーイング学部ウェルビーイング学科 教授
- ・石川 善樹 (公財)Well-being for Planet Earth代表理事
- ・内田 由紀子 京都大学人と社会の未来研究院 教授
- ・高野 翔 福井県立大学地域経済研究所 准教授
- ・高山 緑 慶應義塾大学 理工学部 教授
- ・保井 俊之 武蔵野大学ウェルビーイング学部教授/叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部 教授
- ・狩野 光伸 岡山大学副理事・附属学校機構長・教授(ヘルシシステム統合科学)
- ・立森 久照 慶應義塾大学医学部 特任教授
- ・南雲 岳彦 (一社)スマートシティ・インスティテュート代表理事/慶應義塾大学大学院SDM研究科特任教授
- ・細田 千尋 東北大学大学院情報科学研究科・加齢医学研究所
- ・渡邊 淳司 NTT株式会社
- ・井戸 照喜 三井住友信託銀行株式会社 専門理事/帝塚山大学法学部 講師(非常勤)

### 学会内の分科会 (現時点で4テーマ)

#### ファイナンシャル・ウェルビーイング

- ・座長:井戸(三井住友信託)、副座長:清永(三井住友信託)
- ・オブザーバー理事:鈴木副代表理事、石川理事

#### 学校教育とウェルビーイング

- ・座長:中島氏(亀岡市立東別院小学校)、副座長:浦谷氏(武蔵野大学ウェルビーイング学部ウェルビーイング学科)
- ・オブザーバー理事:鈴木副代表理事、内田理事

#### ウェルビーイングとテクノロジー

- ・座長:渡邊氏(NTT)、副座長:堂上氏(博報堂)
- ・オブザーバー理事:宮田理事、高野理事

#### これからのコミュニケーション対話とウェルビーイング

- ・座長:荘野氏(大広)
- ・オブザーバー理事:前野代表理事、秋山理事

| 役職       | 名前      |
|----------|---------|
| オブザーバー理事 | 鈴木、石川   |
| ①座長、②副座長 | ①井戸、②清永 |
| 調査・研究委員  | 村上、生咲   |
| 編集・出版委員  | 竹中、白鳥   |
| 企画・総務委員  | 山田、櫻井   |

| 属性      | 所属                                  | メンバー | 人数 |
|---------|-------------------------------------|------|----|
| アカデミア   | 東京大学公共政策大学院教授/<br>ウェルビーイング学会副代表理事   | 鈴木   | 1  |
| アカデミア   | 大阪大学経済学研究科准教授                       | 松井   | 1  |
| メディア・出版 | 博報堂                                 | 堂上   | 1  |
| メディア・出版 | 想研                                  | 白鳥   | 1  |
| メディア・出版 | 朝日新聞社                               | 石川   | 1  |
| メディア・出版 | 金融財政事情研究会                           | 竹中   | 1  |
| 事業法人    | オムロン共済会ウィズ                          | 久門   | 1  |
| 事業法人    | ベネッセコーポレーション                        | 田邊   | 1  |
| 事業法人    | デロイトトーマツ                            | 鹿島   | 1  |
| 事業法人    | バイカレント・コンサルティング                     | 櫻井   | 1  |
| 事業法人    | Willmake143代表/(一社)60歳からの健康経営理事      | 田中   | 1  |
| 調査・研究   | お金の向こう研究所                           | 田内   | 1  |
| 調査・研究   | フィンウェル研究所                           | 野尻   | 1  |
| 調査・研究   | オフィス・リベルタス                          | 大江   | 1  |
| 調査・研究   | WealthPark研究所                       | 加藤   | 1  |
| 調査・研究   | ウェルビーイング政策研究所                       | 谷    | 1  |
| 個人      | 医師                                  | 野口   | 1  |
| 個人      | Protagon株式会社所属<br>アナウンサー/eスポーツキャスター | 篠原   | 1  |
| 個人      | Well-Being Creators Lab             | 生咲   | 1  |

| 属性     | 所属                            | メンバー                  | 人数 |
|--------|-------------------------------|-----------------------|----|
| FPビジネス | フィナンシャル・ウィズダム                 | 山崎                    | 1  |
| FPビジネス | ウェルスペント                       | 横田                    | 1  |
| FPビジネス | LIFE MAP                      | 竹川                    | 1  |
| FPビジネス | クレア・ライフ・パートナーズ                | 高橋、工藤(卓)、安田           | 3  |
| FPビジネス | ブロードマインド                      | 長谷川、中村                | 2  |
| FPビジネス | トウシナビ                         | 櫻井                    | 1  |
| FPビジネス | メヴィリエ                         | 高田                    | 1  |
| 金融関係   | MS&ADインシュアランスグループ<br>ホールディングス | 森本、加藤、寺岡              | 3  |
| 金融関係   | 三井住友海上火災保険                    | 竹村、宗像、高橋、大西           | 4  |
| 金融関係   | 住友生命保険                        | 藤本、百田、山田、三枝、<br>村田    | 5  |
| 金融関係   | 第一ライフ資産運用経済研究所                | 村上、高宮、小林              | 3  |
| 金融関係   | 三井住友信託銀行<br>人事部・資産のミライ研究所     | 吉川、桐生、丸岡、<br>杉浦、矢野、梶本 | 6  |
| 金融関係   | 三井住友トラストビジネスサービス<br>UI銀行      | 矢島                    | 1  |
| 金融関係   | アモーヴァアセットマネジメント               | 今福                    | 1  |
| 金融関係   | 円相ダイナミックス合同会社                 | 内田                    | 1  |
| 金融関係   | アセットマネジメントOne<br>(未来をはぐくむ研究所) | 坂内                    | 1  |
| 金融関係   | 東海東京インテリジェンス・ラボ               | 藤井                    | 1  |
| 金融関係   | SMBCコンシューマーファイナンス             | 加藤、森川、小屋野、正<br>木、下村   | 5  |
| 金融関係   | ウェルスナビ                        | 牛山                    | 1  |
| 金融関係   | 損保ジャパンDC証券                    | 能勢                    | 1  |
| 金融関係   | ニューバーガー・バーマン                  | 谷口                    | 1  |
| 金融関係   | 常陽銀行                          | 大津                    | 1  |
| 金融関係   | 野村ホールディングス                    | 藤崎                    | 1  |
| 金融関係   | 野村證券                          | 数内                    | 1  |
| 金融関係   | 事務局(座長、副座長)                   | 井戸、清永                 | 2  |

※ 敬称略。対外的な資料において、本分科会のメンバーを掲載させていただく場合がございます。  
問題がある場合は、その旨を事務局までご連絡ください。

# 金融機関向け「ファイナンシャル・ウェルビーイング入門講座」(2024年8月～)

- FWB分科会メンバーが金融機関向けの通信教育教材を執筆
- 金融財政事情研究会が本講座の提供を開始（2024年8月）

## 開講の趣旨

- ◆ 人的資本、女性活躍、健康経営等で注目の“ウェルビーイング”を理解できる
- ◆ 社内外での従業員エンゲージメントの向上に活かせる知識を学べる
- ◆ ウェルビーイング経営、金融経済教育、地域創生・活性化等の取組みがわかる

## 教材構成 執筆／企画協力

### 第1分冊 ～理論編～

- 鈴木 寛氏／東京大学公共政策大学院教授 兼 慶応義塾大学政策・メディア研究科教授（序論）
- 第一生命経済研究所（本論）

### 第2分冊 ～実践編～

- 三井住友信託銀行（本論）
- 他、「取り組み事例」にて、オムロン共済会ウィズ、FP山崎氏、住友生命などの分科会メンバーを含む多数の金融機関・事業会社の事例を掲載



## 目次

### 第1分冊 ウェルビーイング×ファイナンシャルの理解

- 序 章 ウェルビーイングとファイナンシャル・ウェルビーイング
- 第1章 ウェルビーイングの定義と現在地
- 第2章 日本の政策動向（ウェルビーイング政策、人的資本経営）
- 第3章 ファイナンシャル・ウェルビーイングの向上に向けて
- 付 録 取組み実践例の紹介  
(経営方針（人的資本経営等）での取組み)

### 第2分冊 金融機関×伴走×従業員エンゲージメントの実践

- 第1章 金融機関がファイナンシャル・ウェルビーイングを学ぶ理由
- 第2章 金融機関が取り組むファイナンシャル・ウェルビーイング実践
- 付 録 取組み実践例の紹介  
(金融経済教育、独自の社内外での取組み)  
(業界連携、産官学民としての地域創生・活性化での取組み)

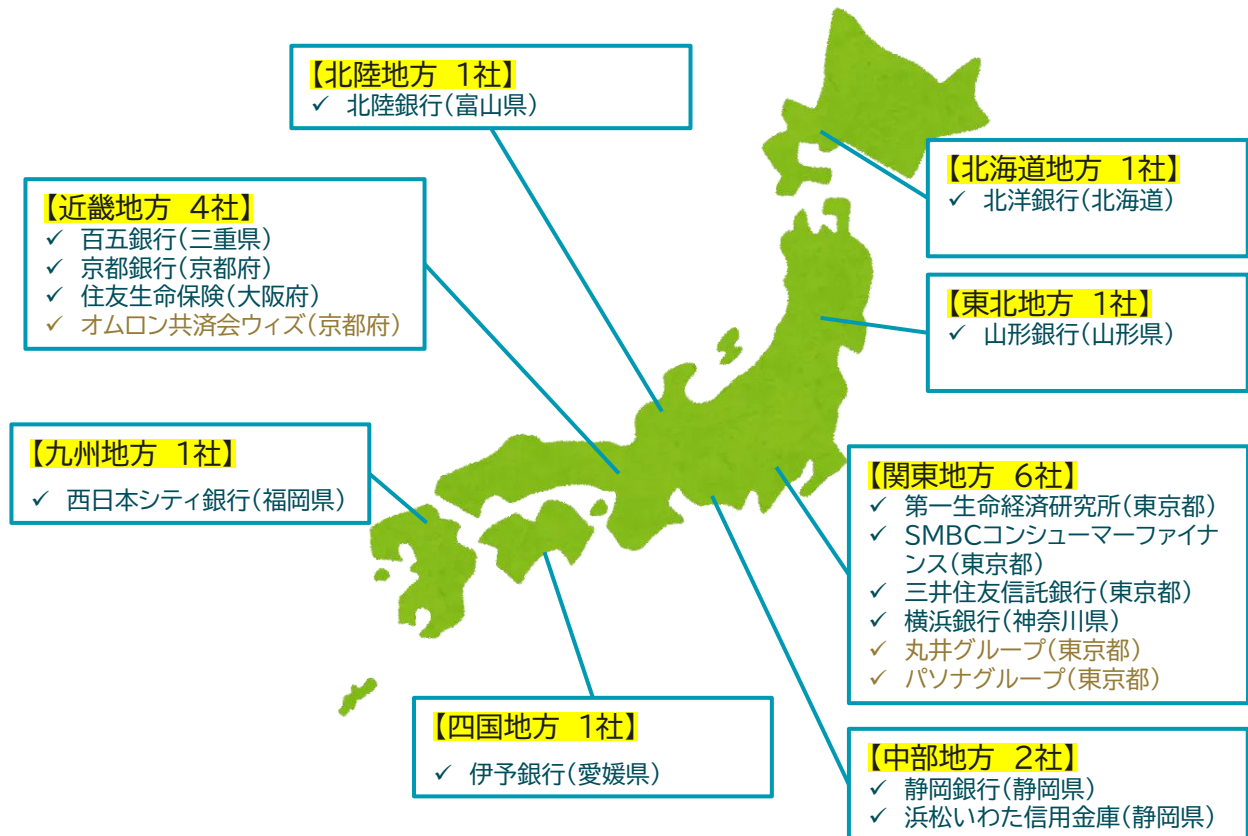
- 通信教育教材には、金融機関ならびに事業会社の「ウェルビーイング経営、金融経済教育、地域創生・活性化等の取組み事例」を掲載

## 金融機関（14社）

- 北洋銀行 (北海道)
- 山形銀行 (山形県)
- 北陸銀行 (富山県)
- 第一生命経済研究所 (東京都)
- SMBCコンシューマーファイナンス (東京都)
- 三井住友信託銀行 (東京都)
- 横浜銀行 (神奈川県)
- 静岡銀行 (静岡県)
- 浜松いわた信用金庫 (静岡県)
- 百五銀行 (三重県)
- 京都銀行 (京都府)
- 住友生命保険 (大阪府)
- 伊予銀行 (愛媛県)
- 西日本シティ銀行 (福岡県)

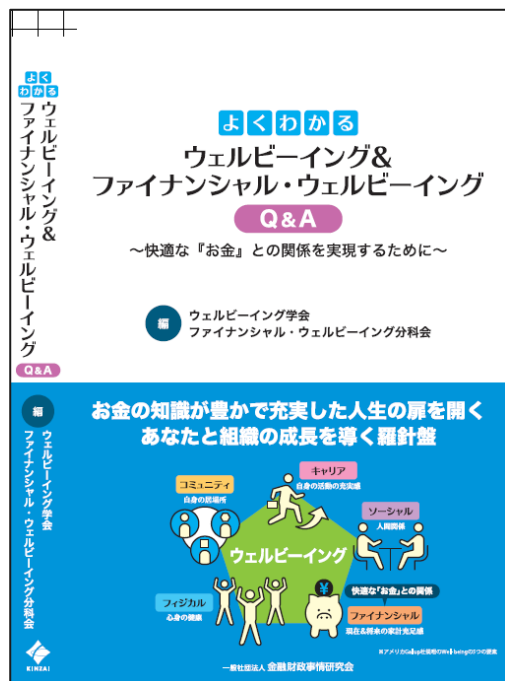
## 事業会社（3社）

- 丸井グループ (東京都)
- パソナグループ (東京都)
- オムロン共済会ウィズ (京都府)



# 「ウェルビーイング&ファイナンシャル・ウェルビーイング Q&A」の刊行 (2025年9月)

刊行 : 2025年9月  
 編著者 : ウェルビーイング学会/ FWB分科会  
 執筆協力 : 金融経済教育推進機構(J-FLEC)、  
 経済産業省(健康経営)、文部科学省(学  
 習指導要領)  
 発行者 : 金融財政事情研究会



官公庁も  
ご参画

## 執筆陣 (産官学金が連携)

※プロフィールは執筆時点

### ウェルビーイング学会

|       |                                                      |
|-------|------------------------------------------------------|
| 前野 隆司 | 武蔵野大学ウェルビーイング学部長、農應大学名誉教授、ウェルビーイング学会代表理事             |
| 鈴木 寛  | 東京大学公共政策大学院教授、慶應義塾大学政策・メディア研究科特任教授、ウェルビーイング学会副代表理事   |
| 石川 善樹 | 公益財団法人 Well-being for Planet Earth 代表理事、ウェルビーイング学会理事 |

### 官公庁(五十音順)

|       |                                                       |
|-------|-------------------------------------------------------|
| 桑田 尚  | 金融経済教育推進機構経営戦略部長<br>(前・金融庁総合政策局総合政策課金融経済教育推進機構設立準備室長) |
| 橋本 泰輔 | 経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課課長                            |
| 武藤 久慶 | 文部科学省初等中等教育局教育課程課長                                    |

### 産業界・金融界(五十音順)

|        |                                               |
|--------|-----------------------------------------------|
| 井戸 照喜  | ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会座長、三井住友信託銀行専門理事           |
| 大江 加代  | 確定拠出年金アナリスト (株)オフィス・リベルタス代表取締役社長              |
| 生咲 美奈子 | Well-Being Creators Lab 代表、ベネッセコーポレーション社員     |
| 清永 遼太郎 | ファイナンシャル・ウェルビーイング分科会副座長、三井住友トラスト・資産のミライ研究所研究員 |
| 久門 崇宏  | オムロン共済会ウィズ 自律的資産形成推進担当                        |
| 田内 学   | お金の向こう研究所代表、社会的金融教育家、元ゴールドマン・サックス金利トレーダー      |
| 高宮 咲妃  | 第一生命経済研究所総合調査都副主任研究員                          |
| 田邊 心技  | ベネッセ教育総合研究所研究員、中小企業診断士、岡山理科大学入試広報部長           |
| 西野 偉彦  | 第一生命経済研究所ライフデザイン研究部主任研究員                      |
| 村上 隆晃  | 第一生命経済研究所総合調査部研究理事                            |
| 村田 亮   | 住友生命保険相互会社 新規ビジネス企画部兼法人総括部                    |
| 森本 真弘  | MS&ADインターリス্ক総研リスクコンサルティング本部企画室兼総合管理部人事G部長    |
| 山田 肇   | 住友生命保険相互会社 新規ビジネス企画部担当部長                      |

↓きんざい紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=0cfVRwZ69QA>

[Amazon.co.jp](https://www.amazon.co.jp/dp/4800170000): よくわかるウェルビーイング&ファイナンシャル・ウェルビーイングQ&A: 快適な『お金』との関係を実現するために

# 「金融リテラシー検定」見直しの検討を開始（2026年～）

- 2022年4月の成年年齢の引下げ等を踏まえ、2023年度より本検定を開始（創設）。累計で、**申込者11万人超、受験者10万人超、合格者8万人超**（※）2026年5月18日時点
- その一方で、2024年4月には金融経済教育推進機構（J-FLEC）が設立され、社会人の「金融リテラシー向上」やファイナンシャル・ウェルビーイングの重要性が高まっている
- このような環境変化を踏まえて、「金融リテラシー検定」の検討委員会を組成し、総合的な見直しの協議を開始（委員長：鈴木寛先生、副委員長：井戸、事務局：金融財政事情研究会）

金融リテラシー検定 | <https://www.kinzai.or.jp/literacy/index.html>

一般社団法人 金融財政事情研究会  
KINZAI INSTITUTE FOR FINANCIAL AFFAIRS, INC.

**一般社団法人金融財政事情研究会**  
**金融リテラシー検定**  
2023年4月 受験開始！

金融リテラシー検定の受験はこちら

検定試験のプロと金融のプロがコラボ！

お金の判断力が身に付く！

金融リテラシー検定とは

金融経済教育の重要性

金融リテラシー検定の魅力

金融リテラシー検定 受験開始

TOP

## 金融リテラシー検定を創設

学習指導要領の改訂により、2022年4月から高校教育における金融経済教育の内容が拡充されました。また、2022年4月の成年年齢の引下げに伴い、資産形成だけでなく、契約や金融トラブルに関する教育の必要性がより一層求められています。しかしながら、金融経済教育についてインプット型のセミナーは増加しているものの、知識や理解のアウトプットを測定する機会は少ないのが現状です。そこで体系的かつ実用的な金融知識と適切な判断力の向上を企図し、一般社団法人金融財政事情研究会はこのほど、高校生、大学生、新社会人などを対象とした金融リテラシー検定を創設します。

## 2 ファイナンシャル・ウェルビーイング向上に資する「4つのプロセス」

---

～「ファイナンシャル・ウェルビーイングに関する実態調査」(2025年)の分析結果を交えて～



# FWB分科会が実施したアンケート調査の概要

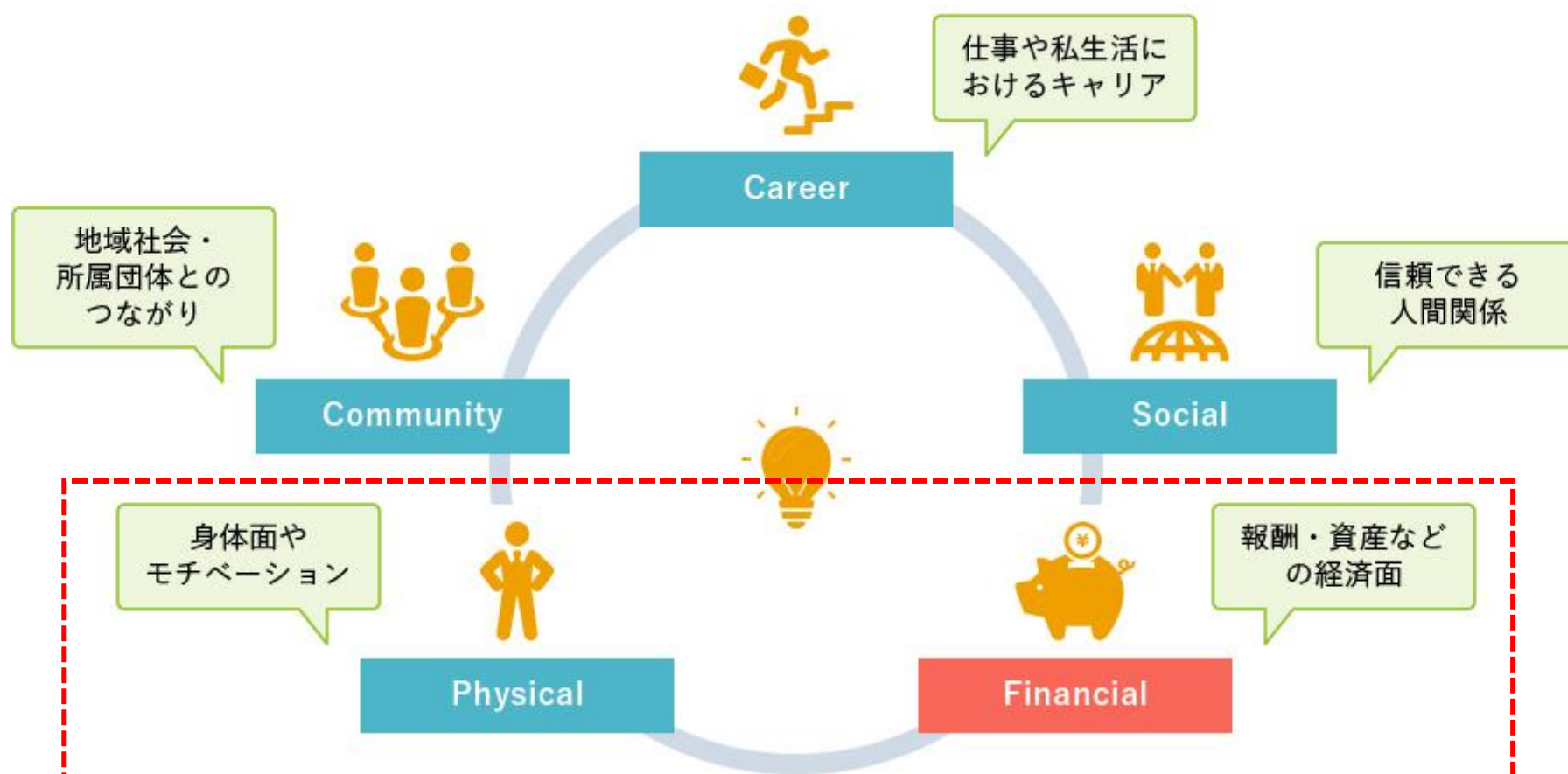
1. 調査名：「ファイナンシャル・ウェルビーイングに関する実態調査」(2025年)
2. 調査対象：全国の18～79歳
3. 調査方法：WEBアンケート調査
4. 調査時期：2025年1月
5. サンプルサイズ：11,022
6. サンプルの属性(年代別)

|        |       |
|--------|-------|
| 18－19歳 | 274   |
| 20－29歳 | 1,339 |
| 30－39歳 | 1,579 |
| 40－49歳 | 2,070 |
| 50－59歳 | 1,966 |
| 60－69歳 | 1,848 |
| 70－79歳 | 1,946 |

備考：端数処理の関係上、割合については合計で100%とならない場合があります

- 米国調査会社ギャラップ社によると、Well-beingは下図に示されている5つの要素で構成

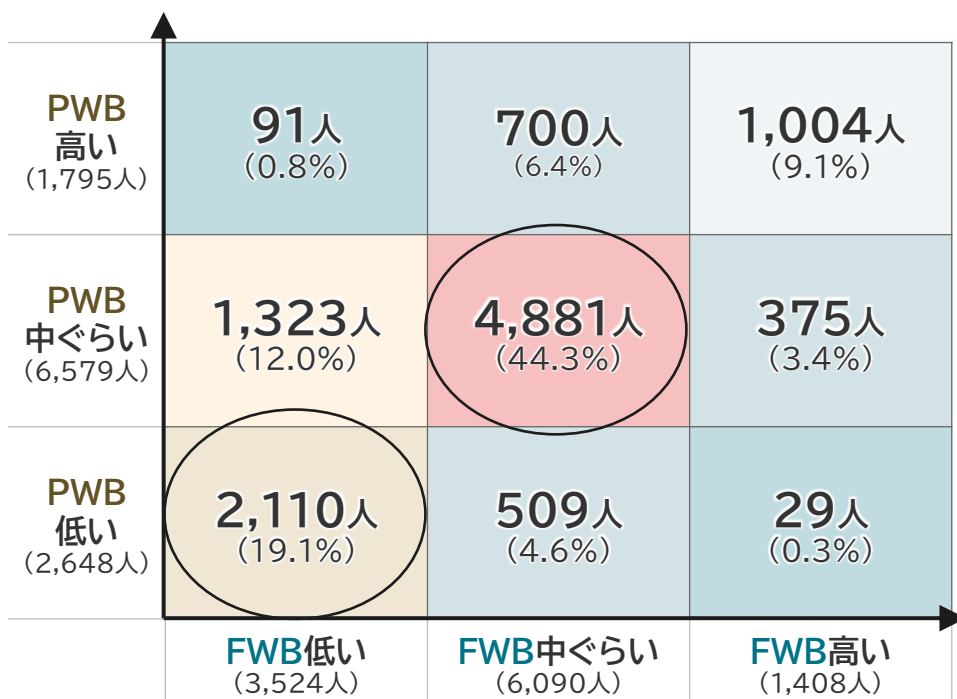
## ウェルビーイングの“5つの要素” ※米国ギャラップ社が提唱



# 「FWB度」と「心身の健康(PWB度)」の関係

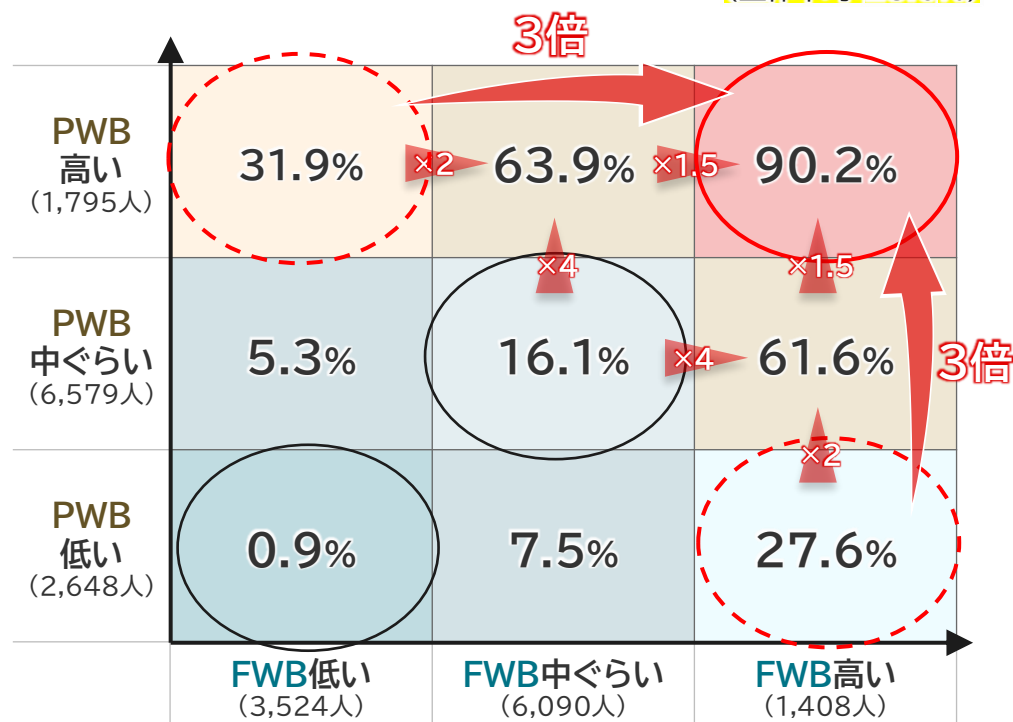
- 「FWB度」と「PWB度」の実感別に「9個のセグメント」に分割すると、一番多いセグメントは「両方が中ぐらい(44.3%)」、次に多いのは「両方が低い(19.1%)」
- 「WB度」の高い人の割合(全体平均は23.0%)に対して、「両方が高い」のセグメントは「90.2%」。「両方が低い」から「片方だけが高い(赤点線のセグメント)」を目指しても、「WB度」の高い人の割合は3割程度。  
⇒「FWB度」と「PWB度」の両方をアップさせることで、「WB度」の高い人の割合が3倍(3割⇒9割)に向上

## 「FWB度」「PWB度」別の人数分布 (n=11,022)



## セグメント別の「WB度」が“高い”の人の割合

(全体平均:23.0%)



# ファイナンシャル・ウェルビーイング向上のための要素（4つのプロセス）

## 「準備学習会 第5回資料(2024.1.23)」より抜粋

ファイナンシャル・ウェルビーイング実現のための要素を分解



⇒ アンケート調査データより、「4つのプロセス」の実践状況を判定(次ページ)

- ✓ 学ぶ = 「金融経済教育の受講経験がある(「自分で勉強した」を除く)」
- ✓ 把握 = 「人生設計を立てている」
- ✓ 相談 = 「金融機関やファイナンシャルプランナーなどからお金に関するアドバイスを受けたことがある」
- ✓ 行動 = 「一時的に収入が減少する場合に備えて、生活資金を準備できていると思う」または「あなたの老後資金の準備状況は十分だと思う」のうち、少なくとも一方に該当

# ファイナンシャル・ウェルビーイング向上と「4つのプロセス」の関係

- 4つのプロセス(学ぶ・把握・相談・行動)の実践の有無のパターンは16通り( $2 \times 2 \times 2 \times 2$ )となる
- 16パターン別に、どのような人数分布になり、また、それぞれのパターンではFWB度の「高い、中ぐらい、低い」の割合がどのようなようになるかを確認

FWBプロセス早見表

|        | プロセス | 人数    | 高い    | 中ぐらい  | 低い    |
|--------|------|-------|-------|-------|-------|
| パターン1  | 1111 | 330   | 43.3% | 52.7% | 3.9%  |
| パターン2  | 0111 | 388   | 43.0% | 52.1% | 4.9%  |
| パターン3  | 1101 | 482   | 34.0% | 60.4% | 5.6%  |
| パターン4  | 0101 | 627   | 33.8% | 61.1% | 5.1%  |
| パターン5  | 0011 | 347   | 23.1% | 65.4% | 11.5% |
| パターン6  | 1011 | 263   | 22.1% | 63.1% | 14.8% |
| パターン7  | 0100 | 324   | 15.7% | 67.0% | 17.3% |
| パターン8  | 1001 | 556   | 13.5% | 70.0% | 16.5% |
| パターン9  | 0001 | 876   | 13.4% | 66.6% | 20.1% |
| パターン10 | 1100 | 244   | 12.7% | 66.8% | 20.5% |
| パターン11 | 0110 | 60    | 11.7% | 71.7% | 16.7% |
| パターン12 | 1110 | 54    | 9.3%  | 64.8% | 25.9% |
| パターン13 | 0010 | 225   | 5.3%  | 56.9% | 37.8% |
| パターン14 | 1000 | 2,141 | 5.3%  | 48.9% | 45.8% |
| パターン15 | 1010 | 177   | 4.5%  | 61.0% | 34.5% |
| パターン16 | 0000 | 3,928 | 4.2%  | 49.3% | 46.6% |

表の見方

例えば、パターン8 (1001) でFWB度が中ぐらいに該当している人 (70.0%) は、理想としてはパターン1 (1111) を目指すことになるが、次に、実践していない「把握、相談」のどちらのプロセスを充足させれば「FWB度が高い」になる可能性が高いのかを確認したい場合は、パターン3 (1101) とパターン6 (1011) を確認することで、パターン3 (1101) が34.0%、パターン6 (1011) が22.1%と分かり、次に実践すべきプロセスの優先順位を、この一覧表から読み解くことができることになる。

また、一番人数が多いパターン16 (0000) でFWB度が低いに該当している人 (46.6%) が、次に「学ぶ、把握、相談、行動」のどれか1つのプロセスに踏み出す場合の優先度を確認したければ、パターン7 (0100)、パターン9 (0001)、パターン13 (0010)、パターン14 (1000) で、引き続き「FWB度が低い」に留まる可能性が最も低いものが優先度の高い「プロセス」といえるが、今回の場合は、パターン7 (0100) の17.3%となる。全体的には「行動」が重要な要素となる傾向が見てとれるが、すべて実践していないようなケースでは、いきなり「行動」よりも、まず「把握」のプロセスで自身の立ち位置を確認することの方が重要であることを示唆している。



## ウェルビーイング学会学術誌 Journal of Wellbeing Vol.1 2025



### 実務研究論文

#### ウェルビーイングとファイナンシャル・ウェルビーイングの関係に関する考察 ——「ファイナンシャル・ウェルビーイングに関する実態調査」(2025年)の 結果を交えて——

井戸照喜<sup>1)</sup>、清永遠太郎<sup>1,2)</sup>

三井住友信託銀行<sup>1)</sup>、三井住友トラスト・資産のミライ研究所<sup>2)</sup>

#### Considerations regarding the relationship between well-being and financial well-being : Including the results of the "Survey on Financial Well-Being" (2025)

Teruki Ido<sup>1)</sup>, Ryotaro Kiyonaga<sup>1,2)</sup>

Sumitomo Mitsui Trust Bank, Limited<sup>1)</sup>, Mitsui Sumitomo Trust Future Asset Institute<sup>2)</sup>

#### 要 約

骨太方針2025では、「経済・財政一体改革の点検・評価」と「Well-being（幸福度）の視点からの施策の深化」において、「進捗管理・点検・評価、進捗や政策効果の確認、更なる政策の企画・立案」（PDCAサイクル）や「Well-being改善につながる実効的なKPIの設定、Well-beingの把握の継続・強化」などに言及されている。これらの実践にあたっては、実効的なKPIの設定、KPIを改善する「プロセスの提示」や、KPIの改善を促す政策の企画・立案に結びつける「フレームワークの構築」が不可欠である。

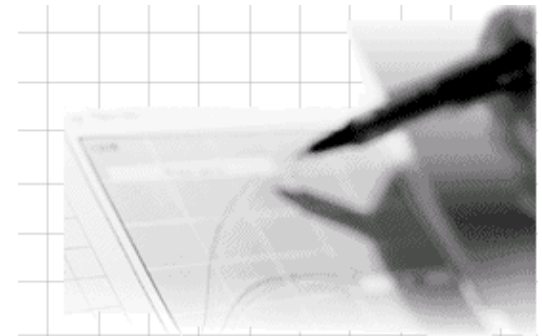
本研究では、「ウェルビーイング（以下、WB）」に影響を与える要因の1つ（実効的なKPI）として「ファイナンシャル・ウェルビーイング（以下、FWB）」を取り上げ、WBとFWBの関係、そのFWBを改善させるプロセスを例示し、更に、FWBの改善を促す政策の企画・立案に結びつけるフレームワークを構築する手法について考察した。具体的には、WBに影響を与える要素として「フィジカル・ウェルビーイング（以下、PWB）」も取り上げたうえで、KPIを改善する「4つのプロセス（学ぶ－把握－相談－行動）」を提示し、実践的かつ効率的にWB改善を図るフレームワークの構築手法（「FWB×PWBマトリクス・モデル」や早見表の活用等）を提案した。

【キーワード】 ファイナンシャル・ウェルビーイング、フィジカル・ウェルビーイング、日本版FWB度、FWB×PWBマトリクス・モデル、4つのプロセス

### 3 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係

---

～ 「顧客等の最善の利益」とは何か ～



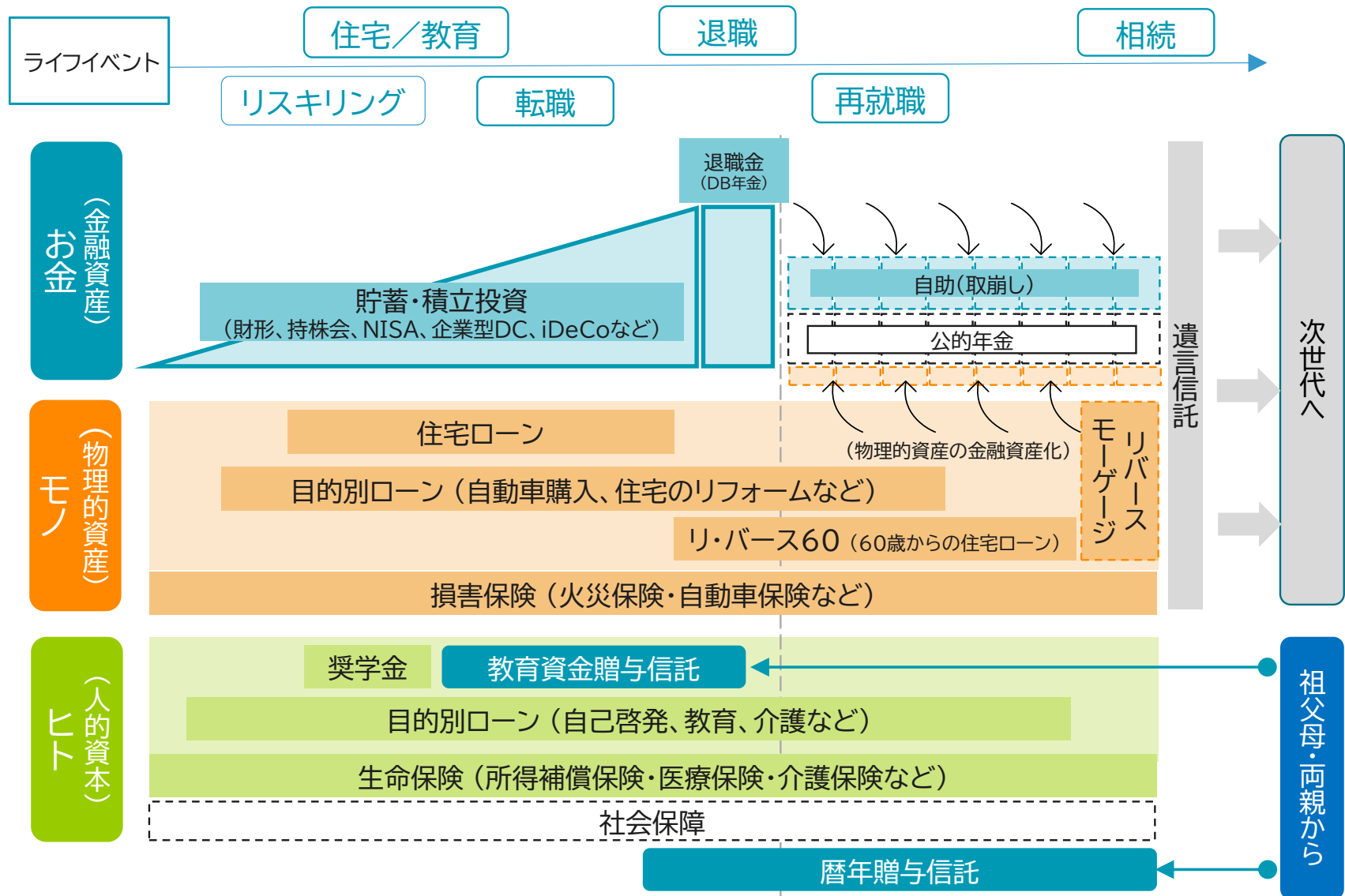
# 「ファイナンシャル・ウェルビーイング」とは？

## ファイナンシャル・ウェルビーイング(FWB)

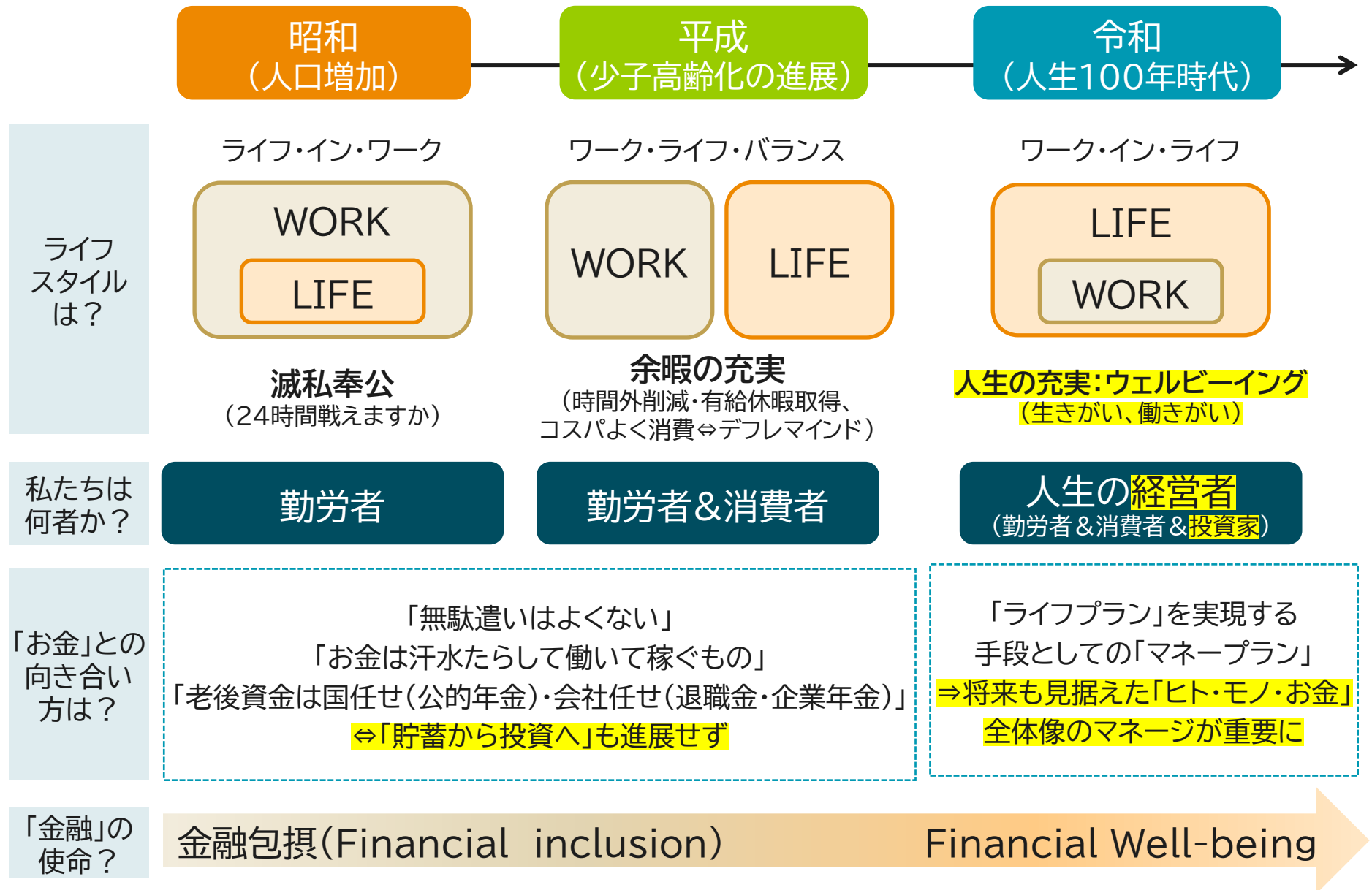
自らの経済状況を管理し、必要な選択をすることによって、  
現在及び将来にわたって、  
経済的な観点から一人ひとりが多様な幸せを実現し、  
安心感を得られている状態

金融経済教育推進機構(J-FLEC)HPより  
(赤字・下線は三井住友信託銀行)

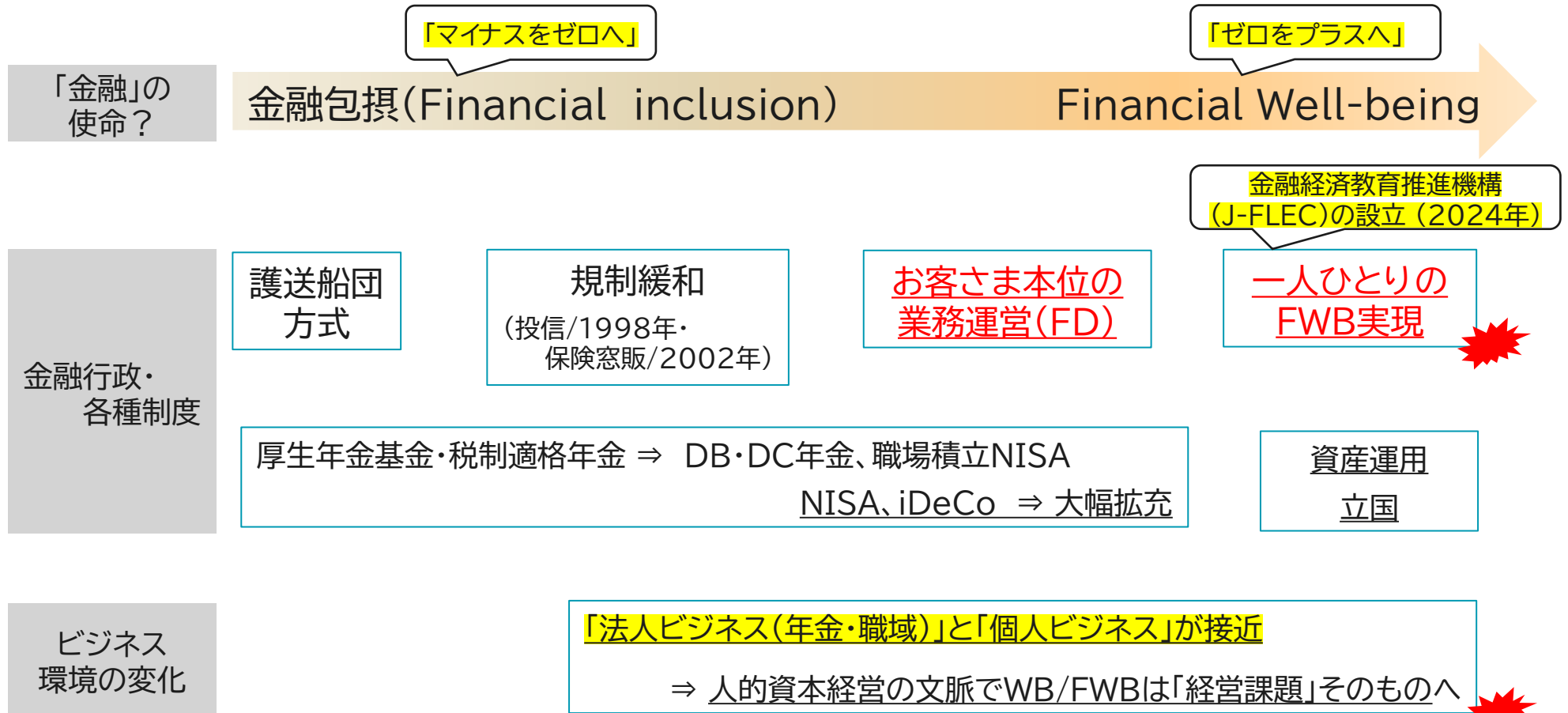
# 「ファイナンシャル・ウェルビーイング」と金融商品・サービスの関係



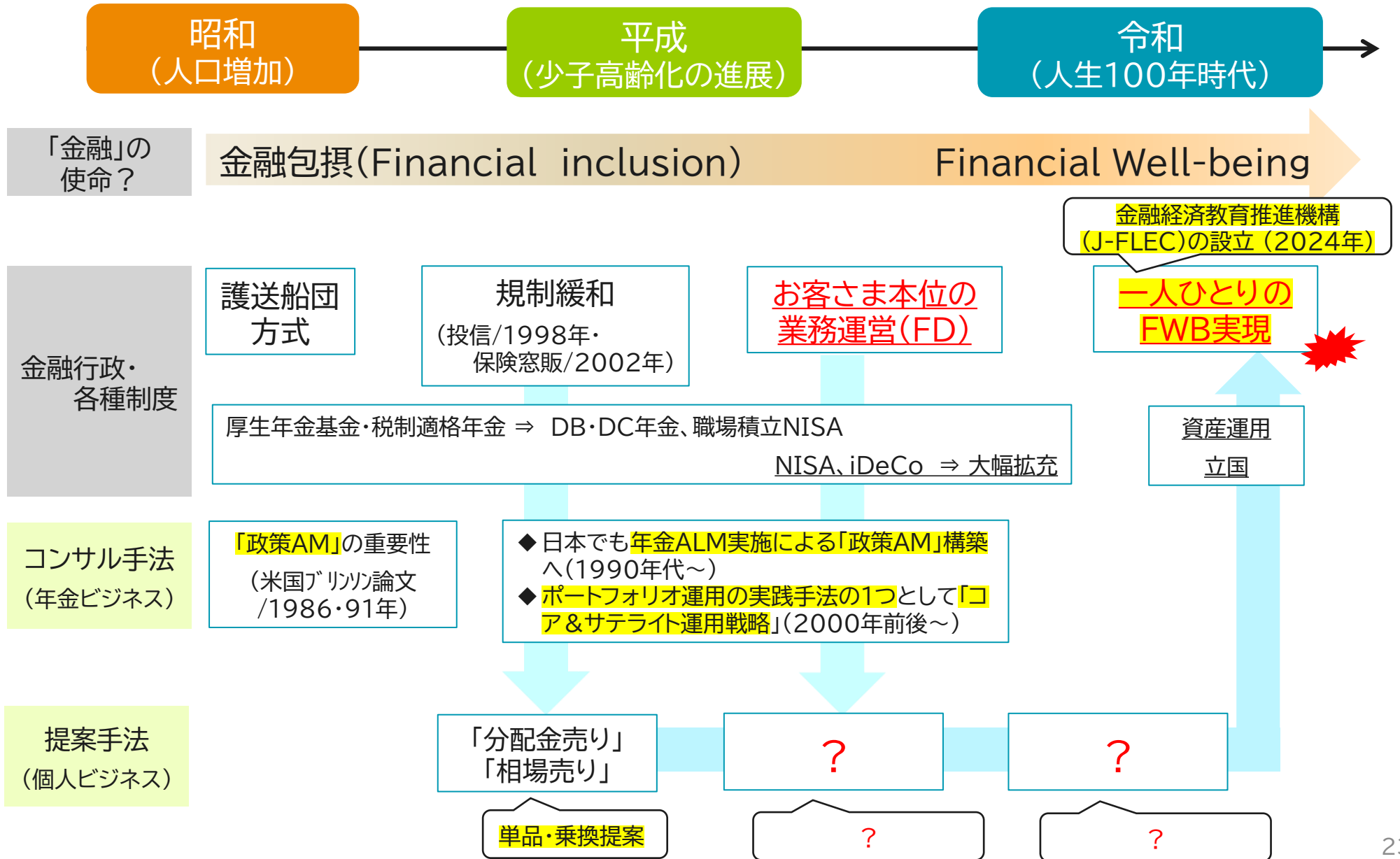
# 今、なぜ、「ファイナンシャル・ウェルビーイング」が重要なのか？



# 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係（1）



# 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係（2）



|       | 2025年度第3四半期                                 | 市場運用開始以降<br>(2001年度～2025年度第3四半期)              |
|-------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 収益率   | +5.84% (期間収益率)                              | +4.71% (年率)                                   |
| 収益額   | +16兆1,878億円 (期間収益額)<br>うち、利子・配当収入は1兆5,910億円 | +196兆3,721億円 (累積収益額)<br>うち、利子・配当収入は60兆2,838億円 |
| 運用資産額 | 293兆4,276億円 (2025年度第3四半期末現在)                |                                               |

|        |       | 国内債券 | 外国債券 | 国内株式 | 外国株式 |
|--------|-------|------|------|------|------|
| 資産構成割合 |       | 25%  | 25%  | 25%  | 25%  |
| 乖離許容幅  | 各資産   | ±6%  | ±5%  | ±6%  | ±6%  |
|        | 債券・株式 | ±9%  |      | ±9%  |      |

(出所)年金積立金管理運用独立行政法人HPより

# 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係（2）

昭和  
(人口増加)

平成  
(少子高齢化の進展)

令和  
(人生100年時代)

「金融」の  
使命？

金融包摂(Financial inclusion)

Financial Well-being

金融行政・  
各種制度

護送船団  
方式

規制緩和  
(投信/1998年・  
保険窓販/2002年)

お客さま本位の  
業務運営(FD)

金融経済教育推進機構  
(J-FLEC)の設立(2024年)

一人ひとりの  
FWB実現

コンサル手法  
(年金ビジネス)

「政策AM」の重要性  
(米国ブリソン論文  
/1986・91年)

◆ 日本でも年金ALM実施による「政策AM」構築  
へ(1990年代～)  
◆ ポートフォリオ運用の実践手法の1つとして「コ  
ア&サテライト運用戦略」(2000年前後～)

資産運用  
立国

提案手法  
(個人ビジネス)

「分配金売り」  
「相場売り」

コア&サテライト  
運用戦略(※)

ゴールベースアプ  
ローチ(積立、取崩)

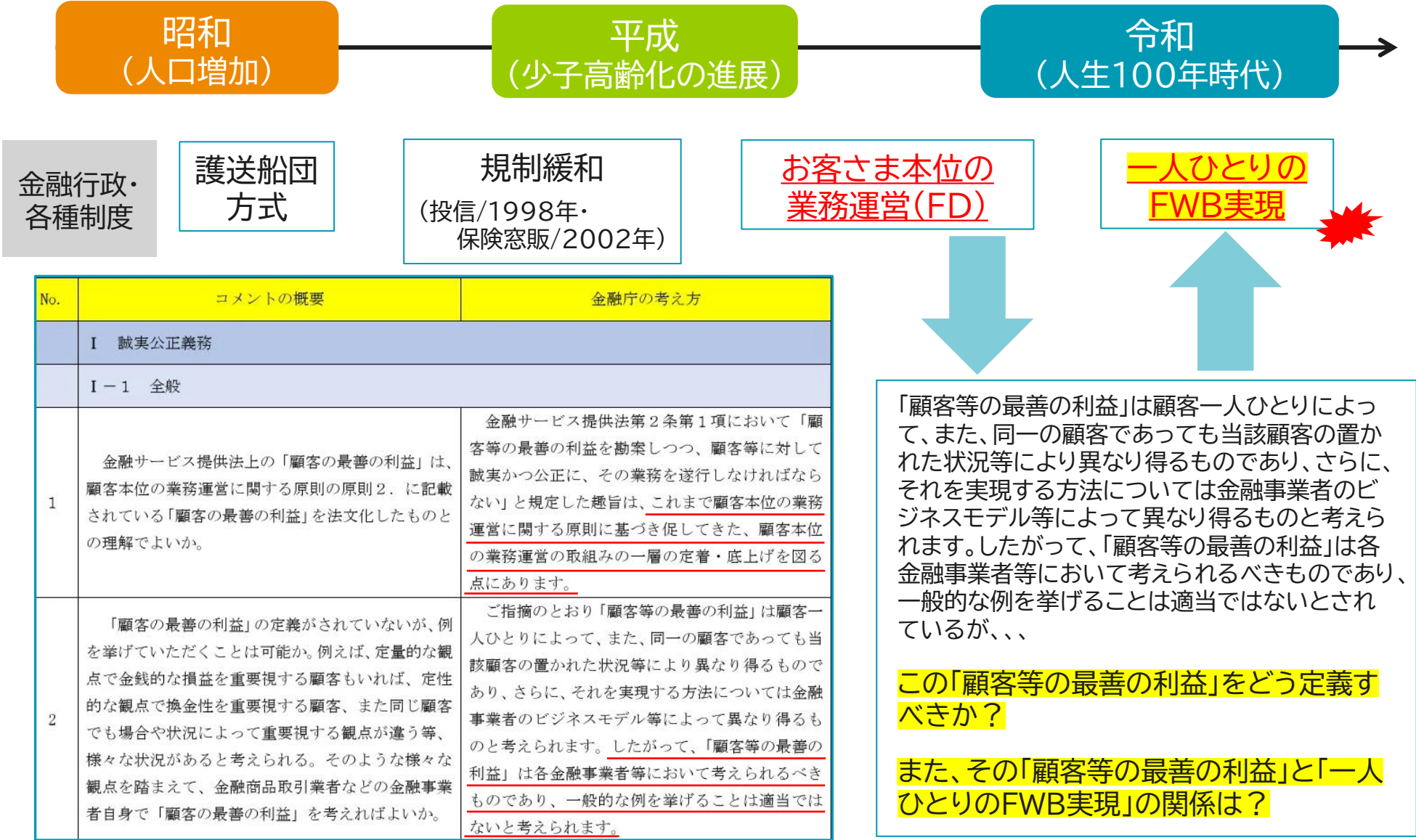
単品・乗換提案

ポートフォリオ提案

個人版「年金ALM」

(※) 個人ビジネスにFDの文脈で「コア&サテライト運用戦略」が導入され  
た経緯は『銀行ならではの“預り資産ビジネス戦略” 現場を動か  
す理論と実践』(一般社団法人 金融財政事情研究会)で解説

# 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係（3）



(\*)令和5年金融商品取引法等改正に係る政令・内閣府令案に関するパブリックコメントの結果等について(別紙1)より抜粋(令和6年10月30日)

## FD実践のポイント「理念の浸透」 ～「FD」・「コンプライアンス」と「CS」についての概念整理～

- 2017年4月の支店長会議では、改めて「FDとは何か」、従来の「コンプライアンス」や「CS」の考え方との違いを明示的に説明しました

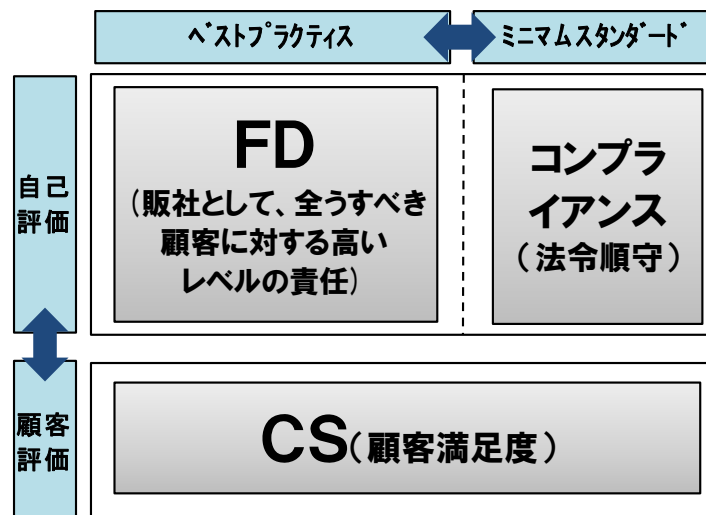
リテール店部長会議  
(2017年4月)

### 「顧客本位のコンサルティング」(弊社社内会議資料より抜粋)

当社と顧客との間に情報の非対称性があることを前提に、当社が専門性を活かしたコンサルティングを行い、顧客の真のニーズ・目的に合う商品・サービスを提供すること

⇒顧客の真のニーズ・目的は、顧客自身が気付いていないケースもあるため、当社と一緒にゴールを明確にした上で、そのソリューションを提供する

### FD・コンプライアンスとCSのイメージ



例えば毎月分配型ファンドを求めるお客さまに対して・・・

①コンプライアンスの観点からの対応  
・普通分配金と特別分配金の説明

②FDの観点からの対応  
・顧客属性を再確認、ゴールベースアプローチも踏まえて分配型ファンドを保有することが顧客の真のニーズ・目的に合うかを確認  
必要に応じて他のファンドを提案

CS・・・①および②に対するお客さまの満足度(感じ方・考え方)

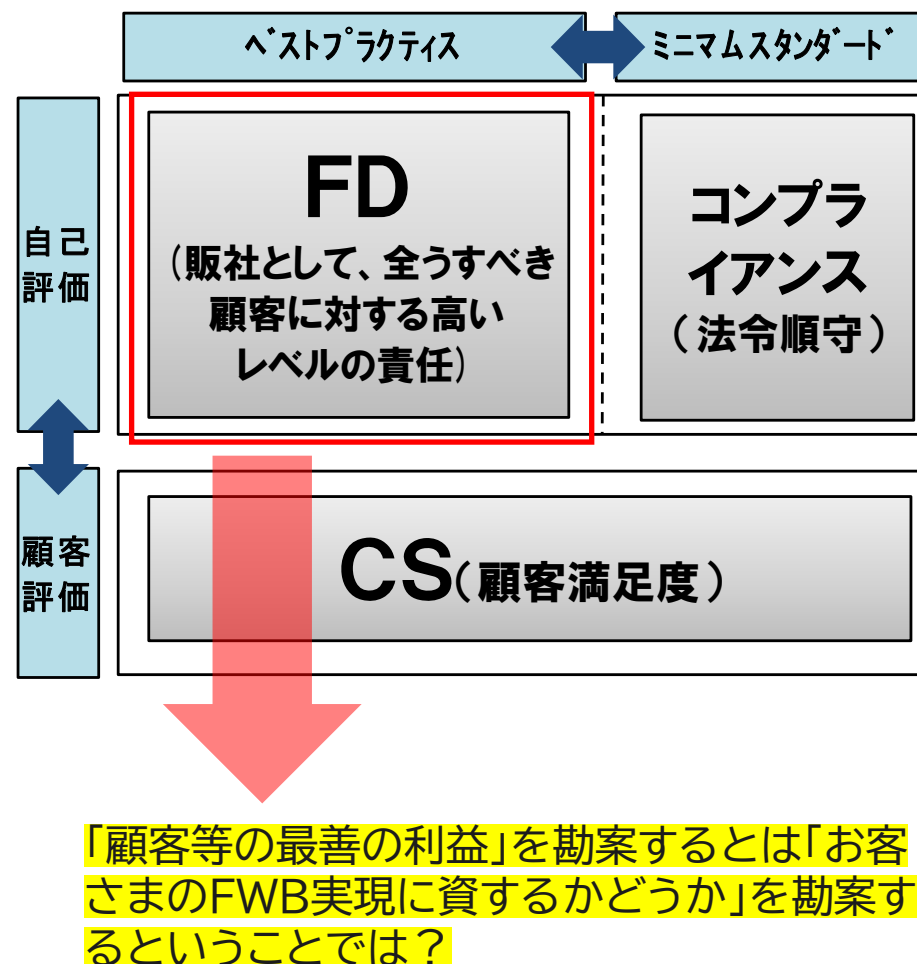
## 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係（4）

令和5年金融商品取引法等改正に係る政令・内閣府令案に関するパブリックコメントの結果等について（別紙1）より抜粋（令和6年10月30日）

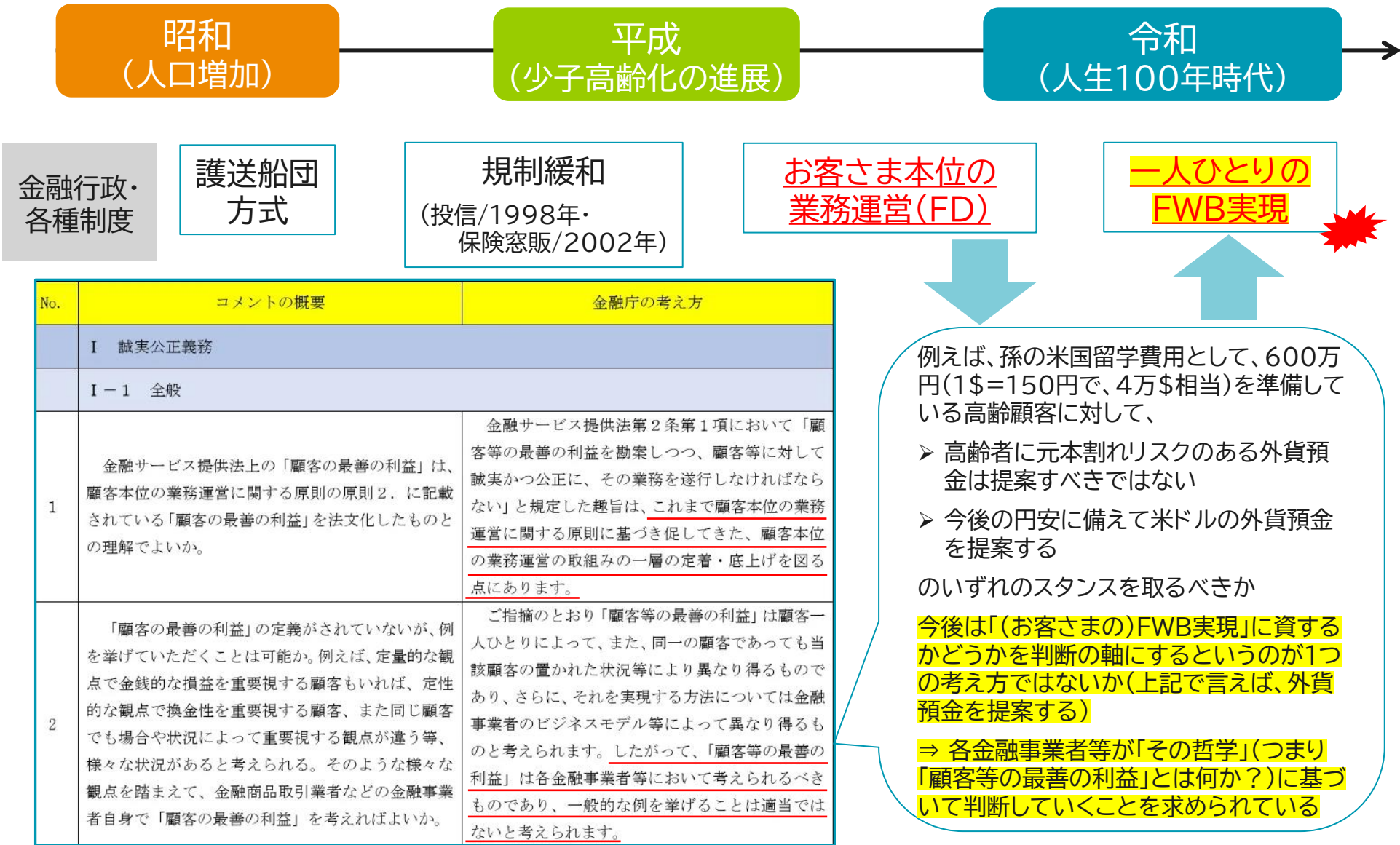
金融サービス提供法第2条第1項において「顧客等の最善の利益を勘案しつつ、顧客等に対して誠実かつ公正に、その業務を遂行しなければならない」と規定

「顧客等の最善の利益」は顧客一人ひとりによって、また、同一の顧客であっても当該顧客の置かれた状況等により異なり得るものであり、さらに、それを実現する方法については金融事業者のビジネスモデル等によって異なり得るものと考えられます。したがって、「顧客等の最善の利益」は各金融事業者等において考えられるべきものであり、一般的な例を挙げることは適当ではない

### FD・コンプライアンスとCSのイメージ



# 「お客さま本位の業務運営」と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の関係（5）

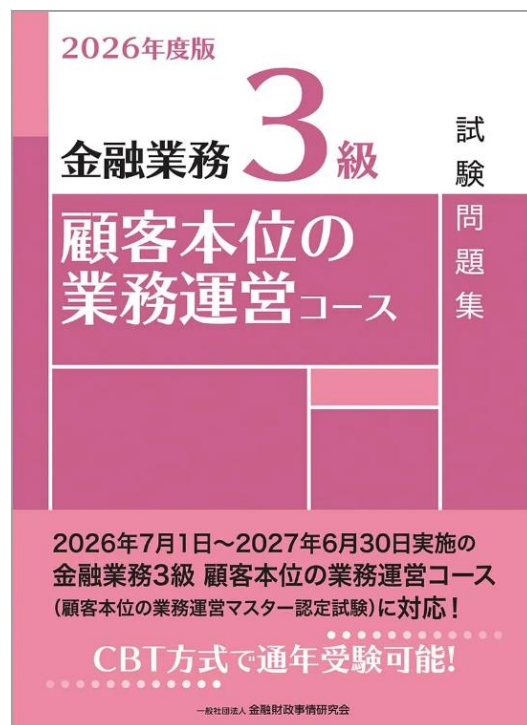


(\*)令和5年金融商品取引法等改正に係る政令・内閣府令案に関するパブリックコメントの結果等について(別紙1)より抜粋(令和6年10月30日)

## 「金融業務3級 顧客本位の業務運営コース」 試験概要

金融庁は2017年3月に「顧客本位の業務運営に関する原則」を公表し、金融機関は取組方針の策定・公表、方針に係る取組状況の定期的な公表等を通して、ベスト・プラクティスを目指すべく取り組んできました。さらなる、理解促進のためには、金融機関職員一人ひとりの取組みが重要です。本検定試験を通じて、顧客本位の業務運営、顧客、販売責任に係る知識・実務対応力を検証します。

## 「金融業務3級 顧客本位の業務運営コース」(金融財政事情研究会)の試験問題集



### 2-24 ファイナンシャル・ウェルビーイング③

《問》「顧客本位の業務運営」とファイナンシャル・ウェルビーイングに関する次の記述について、適切なものを○、不適切なものを×とした場合、次のうち最も適切な組み合わせはどれか。

- a) 金融サービス提供法では「顧客等の最善の利益を勘案しつつ、顧客等に対して誠実かつ公正に、その業務を遂行しなければならない」と規定されている。
- b) 金融サービス提供法では「顧客等の最善の利益」は、顧客に損失が発生する可能性があるかどうかを基準に判定することとされている。
- c) どの金融事業者においても、顧客のファイナンシャル・ウェルビーイングが向上するような提案であれば、金融サービス提供法における「顧客等の最善の利益を勘案しつつ、業務を遂行している」といえる。

- 1) a : ×    b : ×    c : ×
- 2) a : ○    b : ×    c : ×

#### ・解説と解答・

- a) 適切である（金融サービス提供法2条1項）。
- b) 不適切である。金融庁「令和5年金融商品取引法等改正に係る政令・内閣府令案等に関するパブリックコメントの結果等について（別紙1）」（令和6年10月30日）では、「（金融サービス提供法2条1項における）「顧客等の最善の利益」は各金融事業者等において考えられるべきものであり、一般的な例をあげることは適当ではないと考えられます」とされている。
- c) 不適切である。b)の解説のとおり、金融サービス提供法における「顧客等の最善の利益」は各金融事業者等において考えられるべきものであり、一般的な例をあげることは適当ではないとされている。したがって、ある金融事業者が、顧客のファイナンシャル・ウェルビーイングが向上するような提案を行う場合、それが金融サービス提供法における「顧客等の最善の利益を勘案しつつ、業務を遂行している」とすることは1つの考え方であるといえるが、全ての金融事業者に必ずあてはまるものとはいえない。

正解 2)

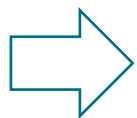
## 【顧客にふさわしいサービスの提供】

原則6. 金融事業者は、顧客の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズを把握し、当該顧客にふさわしい金融商品・サービスの組成、販売・推奨等を行うべきである。

(注1) 金融事業者は、金融商品・サービスの販売・推奨等に関し、以下の点に留意すべきである。

- ・ 顧客の意向を確認した上で、まず、顧客のライフプラン等を踏まえた目標資産額や安全資産と投資性資産の適切な割合を検討し、それに基づき、具体的な金融商品・サービスの提案を行うこと
- ・ 具体的な金融商品・サービスの提案は、自らが取り扱う金融商品・サービスについて、各業法の枠を超えて横断的に、類似商品・サービスや代替商品・サービスの内容（手数料を含む）と比較しながら行うこと
- ・ 金融商品・サービスの販売後において、顧客の意向に基づき、長期的な視点にも配慮した適切なフォローアップを行うこと

(出所) 金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」(2021年1月15日改訂)より抜粋



「目標資産額」や「安全資産と投資性資産の適切な割合」を検討というけれど、、

## 自分の「リスク許容度」を考える。

投資に際して“どの程度リスクを引き受けられるか”が「リスク許容度」です。

リスクを取りすぎてしまうと日々の生活費まで失ったり、精神的に追い詰められたりする可能性もあります。

リスク許容度は一人ひとりの考え方によって異なりますが、「客観」と「主観」の両面から総合的に考えることが大切です。

客観的な要素には、収入や資産額、投資経験、今後のライフイベントの数などがあります。

一方、主観的な要素は性格的なもので、例えば株価が下がると心配で眠れないといった場合にはリスクを取りすぎないように注意が必要です。

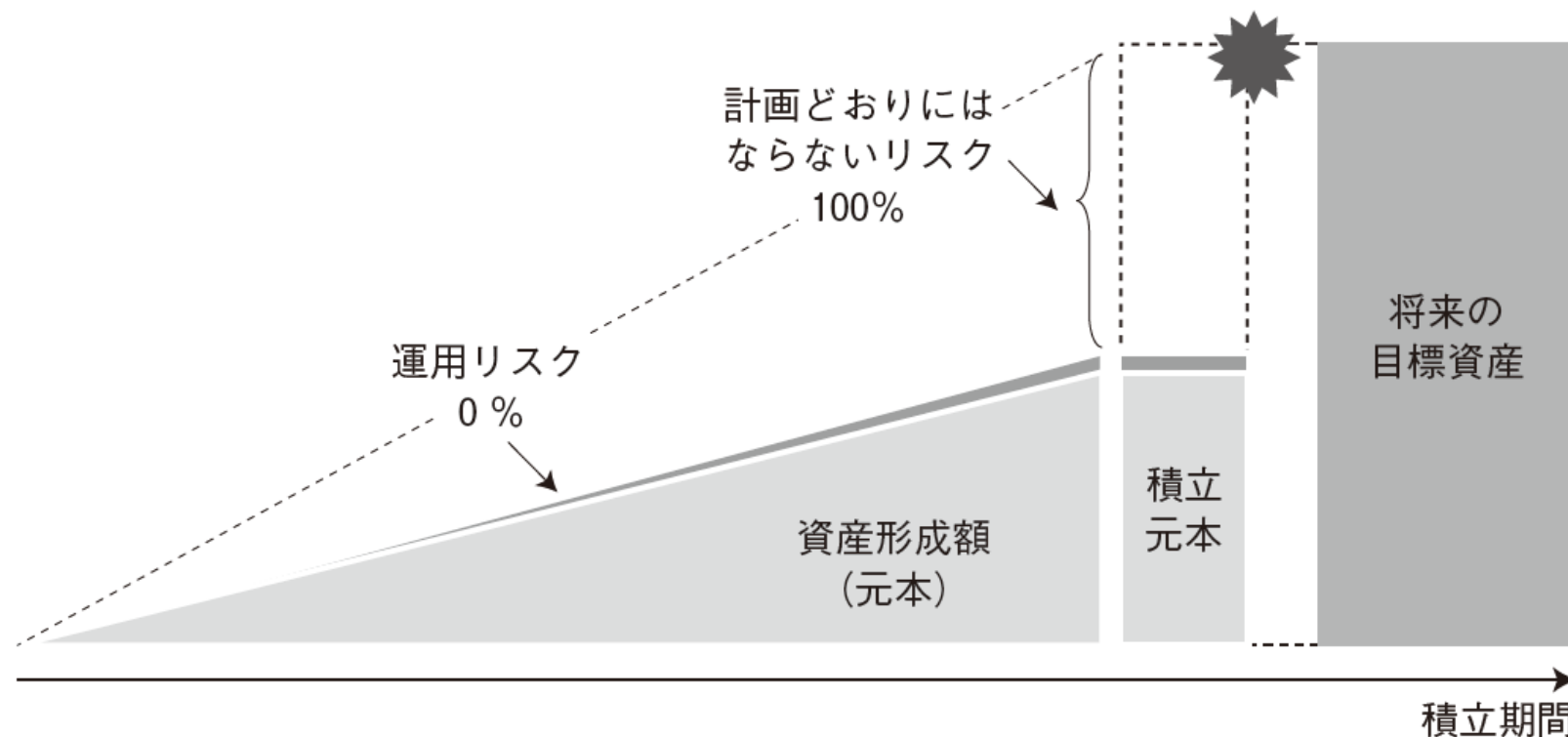
どの程度の値下がりなら、どのくらいの期間耐えられるかと具体的にイメージすることは、リスクと上手に付き合っていくためのポイントです。

| リスク許容度が低い |            | リスク許容度が高い |
|-----------|------------|-----------|
| 小さい       | 収入・資産額     | 大きい       |
| 浅い        | 投資経験       | 豊富        |
| 多い        | 今後のライフイベント | 少ない       |
| 安定志向      | 性格         | リスク志向     |

(出所) 金融経済教育推進機構「資産運用と証券投資 スタートブック(2024年版)」より抜粋

# 「運用リスク」と「計画どおりにはならないリスク」 ～ 「リスク許容度」の再考 ～

図表5-1 「運用リスク」と「計画どおりにはならないリスク」



(出所) 井戸照喜『ファイナンシャル・ライフ・エンジニアリング ―したたかに“楽しむ”！ 洗練された「人生の経営者」を目指して』  
(一般社団法人 金融財政事情研究会)より



「元本割れリスク」にフォーカスした、個人投資家の「リスク許容度」の概念を再考する“カギ”となるのは「計画どおりにはならないリスク」であり、「積立計画・取崩計画」の策定から「安全資産と投資性資産の適切な割合」の検討には「年金ALM」の手法を応用することが有効

- お客さまのファイナンシャル・ウェルビーイング向上に繋がる積立計画（アキュムレーション）や取崩計画（デキュムレーション）のコンサルティングとは？
- 「お客さま本位の業務運営」における「顧客等の最善の利益」とは？



- 2024年5月に『ファイナンシャル・ライフ・エンジニアリング』を刊行
- これまでにない切り口で「パーソナルファイナンス分野」を体系的に整理。「お金との向き合い方」を学べるようになることを目指したもの（⇒公的年金、企業年金、貯蓄、NISA、iDeCo、保険など、まずは「全体像」を捉えることの重要性を強調）

## 書籍タイトル

『ファイナンシャル・ライフ・エンジニアリング  
— FOR FINANCIAL WELL-BEING』（金融財政事情研究会刊）

## 特徴

公的年金や企業年金を補完する「自助」による資産形成・資産活用の重要性がますます高まる中、年金ALMのノウハウを活用し、マネープラン（積立計画・取崩計画）を策定する手法を説明

## 目次

- 第1章 ファイナンシャル・ウェルビーイングが日本で注目されだしている背景
- 第2章 「ファイナンシャル・ライフ・エンジニアリング」全体像
- 第3章 「一括投資」の技法 -「長期投資と分散投資」+「タイミング分散」-
- 第4章 「積立投資」「資産活用」の技法 -マネープランとしての「積立計画・取崩計画」の策定-
- 第5章 「リスク許容度」の再考  
-「積立計画・取崩計画」をふまえた「投資性資産への投資割合」（個人版年金ALM）-
- 第6章 ケーススタディ編
- 終章 今後の方向性

（※）目次の詳細等は[ファイナンシャル・ライフ・エンジニアリング](#)の「試し読み」を、  
書評は[書評（慶應義塾大学 理工学部 枇々木 規雄 教授）](#)をご参照

したたかに“楽しむ”！ 洗練された  
「人生の経営者」を目指して



ご参考：金融関連情報サイトの「Finasee（フィナシー）」で、書籍内容の一部を記事として紹介

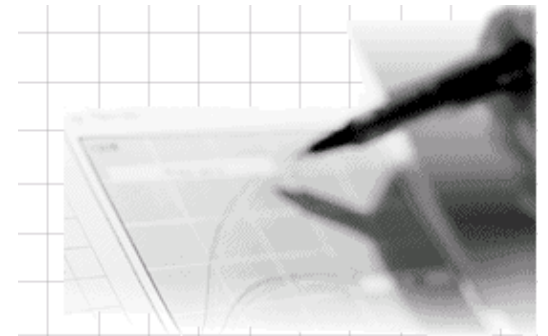


資産形成というときの“資産”とは？ 真っ先に“お金だけ”が思い浮かんだ人は知らないお金以外の「重要な要素」(1/2) | [Finasee（フィナシー）](#)  
お金を借りる意味のあるもの・借りても“死に金”でしかないもの…両者の決定的な違いとは(1/3) | [Finasee（フィナシー）](#)

## 4 「社会に開かれた学びづくり」の実践例（三井住友信託銀行）

---

～ 香川県三豊市との取組み ～



# 「みとよマネー部」に関する香川県三豊市との締結式

## 香川県三豊市：プレスリリース

### 10月25日 子どもたちにお金に関する学びの場を（金融教育に関する連携協定）

更新日：2024年11月01日

#### 子どもたちにお金に関する学びの場を（金融教育に関する連携協定）



▲（左から）山下市長、三井住友信託銀行株式会社 大山取締役社長

10月25日、市と三井住友信託銀行株式会社は、若手世代の金融教育の推進を通じて、市民のWell-being（ウェルビーイング※1）向上を図ることを目的として、連携協定を締結しました。すでに、三井住友信託銀行の講師による、中学生がより良い人生のために金融を学ぶ『みとよマネー部』が、放課後の部活動として9月から始動しており、現在5人の部員が活動中です。

オンラインで行われた締結式で、山下市長は「御社では、Financial Well-being（ファイナンシャル・ウェルビーイング※2）を実現する活動に力を入れており、さまざまな金融教育が行われている。子どもたちに金融に関する多様な学びの場を提供できる仕組みを共同で進めていきたいと思っています」と期待を述べました。

それを受けて、三井住友信託銀行株式会社 大山一也（おおやま かずや）取締役社長は、「市から、お金との健全な向き合い方などを探究する部活動を始めたという話をいただいた。1、2回で終わる授業という形式ではなく、放課後の部活動として、年間を通じて継続的に金融教育に取り組むことは当社にとっても新たなチャレンジ。これまでの金融教育で培ったノウハウを活用し『みとよマネー部』の運営に貢献したいと考えており、本連携協定で市とタッグを組んで市民のウェルビーイング向上をめざしていけることにワクワクしています」と話されました。

## 三井住友信託銀行：プレスリリース



2024年10月25日

各位

三井住友信託銀行株式会社

### 若手世代の金融教育の推進による 市民のウェルビーイング向上を目的とする三豊市との連携協定締結について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：大山 一也、以下「当社」）は、三豊市（市長：山下 昭史）と、若手世代の金融教育の推進による市民のウェルビーイング向上を図ることを目的とした連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

#### 1. 本件の背景・目的

三豊市は、「みとよ」の場に都市・地域双方の主体（個人・企業）が集い、地域と子どもの個性を開く「放課後学びのプラットフォーム」を構築し、市民のウェルビーイング向上を図る取組みを進めています。

当社は「全てのステークホルダーの Well-being に貢献すること」を経営理念（ミッション）に掲げ、お客様や社会のファイナンシャル・ウェルビーイングの実現に貢献する活動に取り組んでいます。とくに、小中学校、高等学校、大学に対しては、「長年にわたり企業年金分野で培ってきた投資教育のノウハウ」及び「三井住友トラスト・資産のミライ研究所に蓄積された知見」を活用し、ウェルビーイング向上に資する金融経済教育の提供に注力しています。

このような活動の一環として、2024年8月からは、三豊市における「放課後学びのプラットフォーム」で、「お金との健全な向き合い方」や「ファイナンシャル・ウェルビーイング」について探求する「みとよマネー部」※（※）の創設・運営に、三豊市教育委員会（教育長：大原 一仁）と協働して取り組んでいます。

今般、若手世代の金融教育の推進による市民のウェルビーイング向上を図ることを目的とした連携を更に強化することが、双方の目指す姿の実現に繋がっていくものと合意したことから、連携協定を締結いたしました。

#### 2. 連携・協力事項について

当社及び三豊市は、次の事項について連携・協力するものとします。

- （1）若手世代の金融教育とファイナンシャル・ウェルビーイングの向上に関すること
- （2）その他、連携の目的を達成するために必要となる事項

[https://www.city.mitoyo.lg.jp/hotnews\\_old/hot06/ho\\_t2410/13267.html](https://www.city.mitoyo.lg.jp/hotnews_old/hot06/ho_t2410/13267.html)

<https://www.smtb.jp/-/media/tb/about/corporate/release/pdf/241025-3.pdf>

## より良い人生のために金融を探究する部活動

自分の人生設計に沿ったお金との向き合い方を探究し、  
将来のための金融リテラシーを身に付けることを目指す部活動



## ライフプランについての活動

さまざまな人のライフプランを参考にしながら、  
自分自身のライフプランを作成していきます

## 「お金」などの知識を深める活動

講義やディスカッション、調査研究を通じて、  
お金・金融・経済などについての知識を習得します



## 講義で取り上げたテーマ

- ◆ 利息・利子とは？
- ◆ 貯蓄・投資・投機の違いとは？
- ◆ 投資のスタイル、分散投資、長期投資とは？
- ◆ 株価の大暴落とは、暴落の理由とは？
- ◆ 物価高はなぜ起こるのか？
- ◆ 貨幣や紙幣はどういった基準で数量が決められているのか？

.....

## ディスカッションで取り上げたテーマ

- ◆ 年収が高ければ幸せか？
- ◆ 「お金」は人生においてどのような存在だろうか？



# 「お金」は人生においてどのような存在だろうか？

自分の選択肢を増やしてくれる手段であり、生活の一部だが、  
目的ではなく、一番大事なものではない

—みとよマネー部—

# 第3回FESコンテスト(Financial Education Support Contest for Student)への応募

- 第3回FESコンテスト:香川地区大会で「教育長賞」と「審査員特別賞」を受賞。全国大会では「J-FLEC理事長賞」を受賞

## 全国大会



### J-FLEC 理事長賞

金融経済教育推進機構 (J-FLEC) によって最も優れていると認められた作品に贈られます。

#### たかが買い物 されど買い物

大手前丸亀中学・高等学校 高校1年 中下 心結 (個人応募)

#### 作品



#### 受賞者プレゼン



※香川大会では、審査員特別賞を受賞しています

## 香川大会



### 教育長賞

#### 学校の道具はどこから？ みんなで支えるお金と社会の仕組み

香川県立観音寺第一高等学校 高校3年 岸本 ひなた (個人応募)

#### 作品



それぞれの動画は「第3回FESコンテスト」の  
ホームページよりご覧いただけます



## 自らの興味・関心をもとに研究を実施

### 2024年度発表会 研究テーマ

高校生の財布事情

銀行はお金の貸し借りだけなの？

教育費とローンの今を知ろう

海外と日本における価格の違い

浪費と消費について

税についての知識を深掘り！

自身のこれからのライフプラン

### 2025年度発表会 研究テーマ

1円スマホについて

お金の歴史について

スマホ決済について

クレジットカードについて

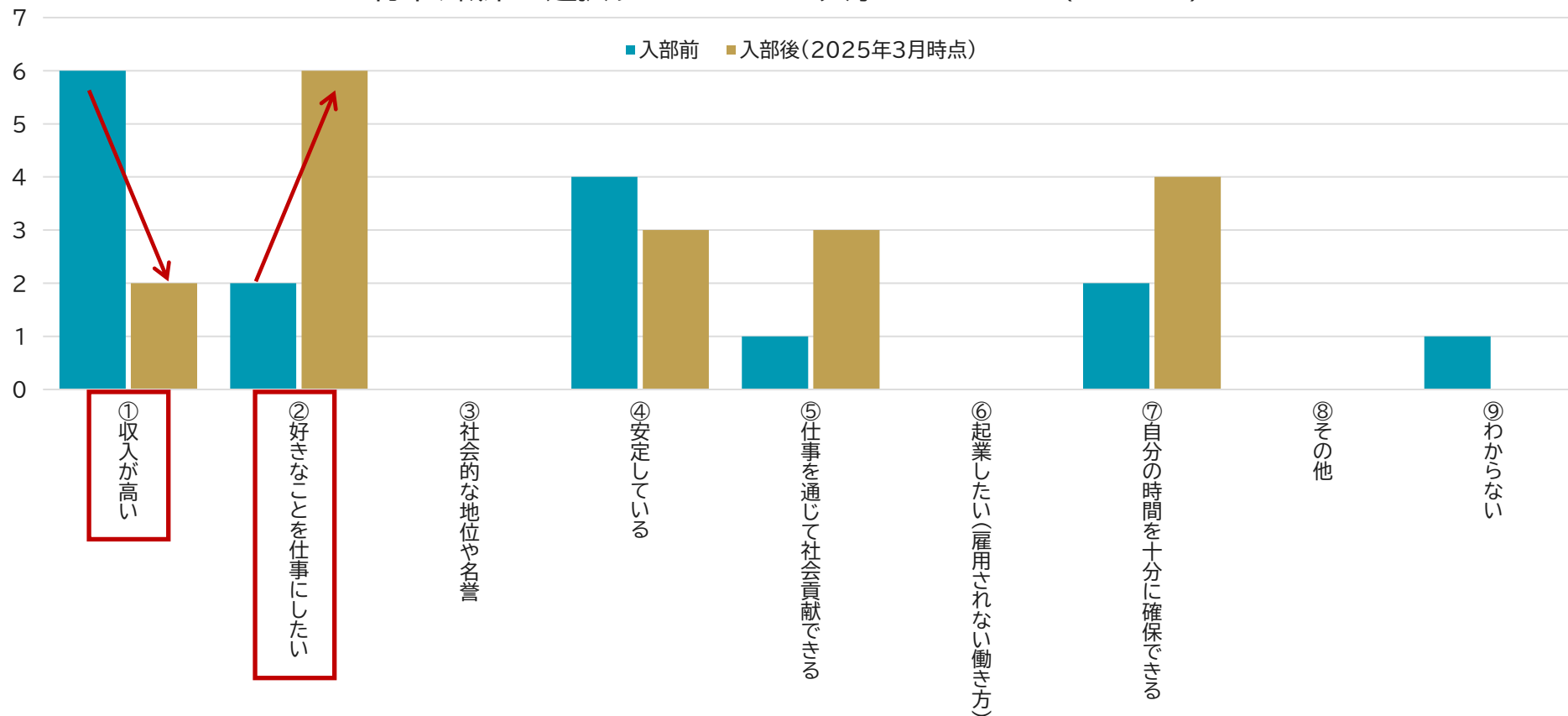
企業と家計のBS・PLについて



## 部員アンケート①：「将来、職業を選択する際に大事にしたいことは？」

- 入部前は「収入が高い」が最多であったものが、入部後(約半年)は「好きなことを仕事にしたい」が最多に
- 「仕事を通じて社会貢献できる」「自分の時間を十分に確保できる」も増加

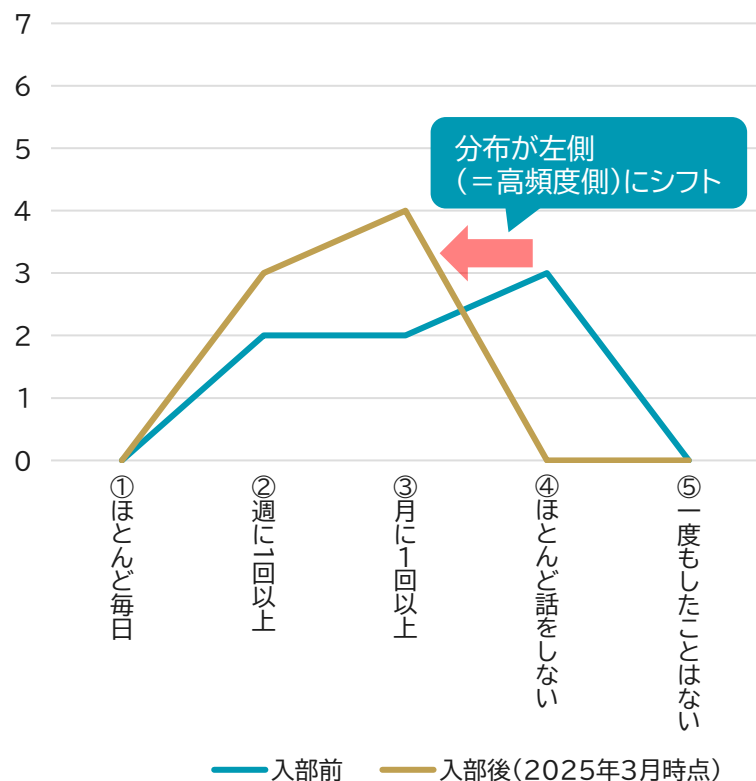
将来、職業を選択するにあたって大事にしたいこと(3つまで)



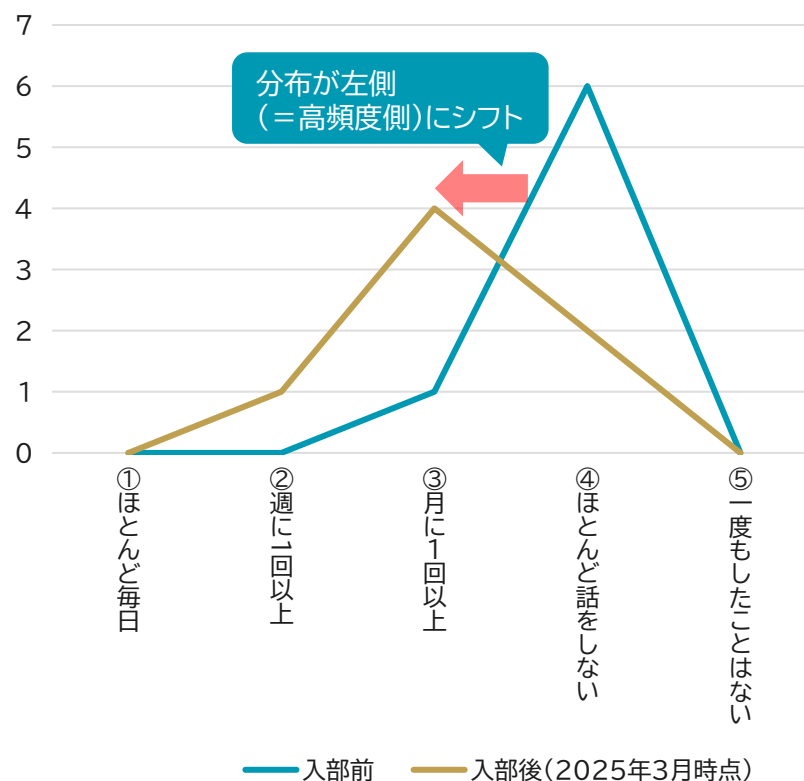
## 部員アンケート②：「入部後、保護者との会話は？」

- ライフプラン(将来の夢や進路のこと)についての保護者との会話の頻度が全体的に増加（左グラフ）
- 金融リテラシー(家計や生活設計のこと)についての保護者との会話の頻度が全体的に増加（右グラフ）

保護者と、将来の夢や進路のことについて、  
どのくらいの頻度で会話をしますか



保護者と、家計や生活設計のことについて、  
どのくらいの頻度で会話をしますか

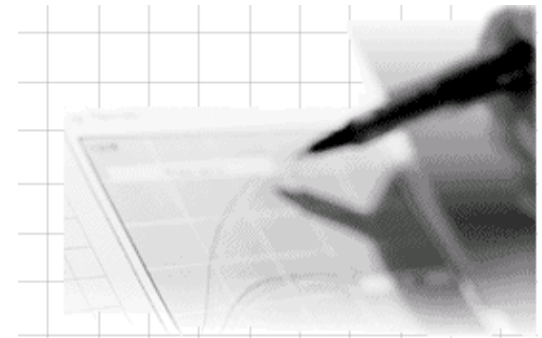


5

## 「社会に開かれた学びづくり」の実践例（三井住友信託銀行）

---

～「放課後共創基金」への進化～



# 一般社団法人「放課後共創基金」との締結式

## 放課後共創基金：プレスリリース

お知らせ

### 持続可能な放課後の学びを支える枠組みの構築及び金融経済教育の普及・推進に関する 三井住友信託銀行との包括連携協定締結について

2026/4/22 17:00

一般社団法人 放課後共創基金（代表理事：鈴木寛、以下「放課後共創基金」）は、三井住友信託銀行株式会社（代表取締役社長：米山学朋、以下「三井住友信託銀行」）と、子どもが主体的に探究し、学び続ける放課後の実現に向けた包括連携協定（以下「本協定」）を締結しましたのでお知らせします。

#### ■ 締結の背景・目的

我が国において少子高齢化が進展する中、次世代を担う人材の育成と地域の持続的発展を実現するためには、放課後の学びを社会全体で支える仕組みを構築するとともに、自治体、学校、地域、企業等の多様な関係主体が連携・共創する取り組みを一層推進していくことが求められています。

放課後共創基金は、放課後を子どもが主体的に学び、将来、地域ひいては日本を担う人材へと成長するための学びの場と位置づけ、2026年2月に香川県三豊市、石川県加賀市、高知県須崎市の3つの自治体から設立されました。放課後の学びの機会を維持・拡大し、その取り組みを支える持続可能な仕組みづくりを推進しています。

三井住友トラストグループは、「すべてのステークホルダーの Well-being に貢献すること」を経営理念（ミッション）に掲げ、社会全体の持続的な発展に資する取り組みを推進しています。2024年8月には三豊市と連携協定を締結（※1）し、「放課後学びのプラットフォーム」で「お金との健全な向き合い方」や「ファイナンシャル・ウェルビーイング」について探求する放課後活動「みとよマネー部」を創設、運営してきました。

今般、放課後共創基金と三井住友信託銀行は少子高齢化という社会課題に対し、官民が連携し、それぞれの強みを生かして協力することが双方の目指す姿の実現につながるとの認識のもと、本協定を締結しました。

## 三井住友信託銀行：プレスリリース

託された未来をひろく  
三井住友トラストグループ

2026年4月22日

各位

三井住友信託銀行株式会社

### 持続可能な放課後の学びを支える枠組みの構築 および金融経済教育の普及・推進に関する包括連携協定締結について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：米山学朋、以下「当社」）は、一般社団法人放課後共創基金（代表理事：鈴木寛、以下「放課後共創基金」）と、子どもが主体的に探究し、学び続ける放課後の実現に向けた包括連携協定（以下「本協定」）を締結しましたのでお知らせします。

#### 1. 本件の背景・目的

我が国において少子高齢化が進展する中、次世代を担う人材の育成と地域の持続的発展を実現するためには、放課後の学びを社会全体で支える仕組みを構築するとともに、自治体、学校、地域、企業等の多様な関係主体が連携・共創する取り組みを一層推進していくことが求められています。

三井住友トラストグループは、「すべてのステークホルダーの Well-being に貢献すること」を経営理念（ミッション）に掲げ、社会全体の持続的な発展に資する取り組みを推進しています。2024年8月には三豊市と連携協定を締結（※1）し、「放課後学びのプラットフォーム」で「お金との健全な向き合い方」や「ファイナンシャル・ウェルビーイング」について探求する放課後活動「みとよマネー部」を創設、運営してきました。

放課後共創基金は、放課後を子どもが主体的に学び、将来、地域ひいては日本を担う人材へと成長するための学びの場と位置づけ、2026年2月に香川県三豊市、石川県加賀市、および高知県須崎市の3つの自治体から設立されました。放課後の学びの機会を維持・拡大し、その取り組みを推進しています。



[https://www.afterschool-fund.org/posts/news\\_20260422](https://www.afterschool-fund.org/posts/news_20260422)

<https://www.smtb.jp/-/media/tb/about/corporate/release/pdf/260422-2.pdf>

# 「放課後」の現状と課題

少子高齢化は、子どもが減っていくフェーズから、子どもとそれを支える大人の両者が減っていくフェーズに入っており、特に地方都市で、放課後のクラブ活動等の縮小・衰退が危惧される。保護者や教員などの働き方も変化し、また安全や防犯の観点から自由な遊びの空間が減少せざるを得ない中、部活動や地域クラブを「主体的に探究し、学び続ける」場としていく必要。



少子化による  
廃部・廃業等の増加



高齢化や教員・保護者の  
働き方の変化



地域内・地域間の  
格差の存在

地域  
目線

放課後の選択肢や  
自己決定機会の欠如

子どもを支える  
人材不足の深刻化

若者の人口流出  
少子高齢化が加速

企業  
目線

地域の産業構造転換等に資する人材育成機会の減少

地域における  
マーケットが縮小

(※)「放課後共創基金の基本構想」(一般社団法人 放課後共創基金)より抜粋。詳細はHP([一般社団法人放課後共創基金](#))をご参照ください。

## 「一般社団法人放課後共創基金」が目指すもの ～ 3市(香川県三豊市、石川県加賀市、高知県須崎市)が連携 ～

公教育に取り組む3市が連携し、「多様な学びの機会」を企業と地域が共創する枠組みを構想する。また、本構想は目的として「地域の子供のWell-being」の一層の向上、アプローチ・手段として「放課後」という方向性を基に、「放課後の学びを変える」というミッションのもと推進する。



一般社団法人  
放課後共創基金

1

放課後を維持・拡大する  
財源確保

2

放課後の選択肢を  
全国でシェア

3

企業と連携した  
放課後活動の創出

運用益＋新たな放課後活動

子どもたちの個性を生かし  
「好き」に触れ、伸ばす場

三豊市の  
子ども

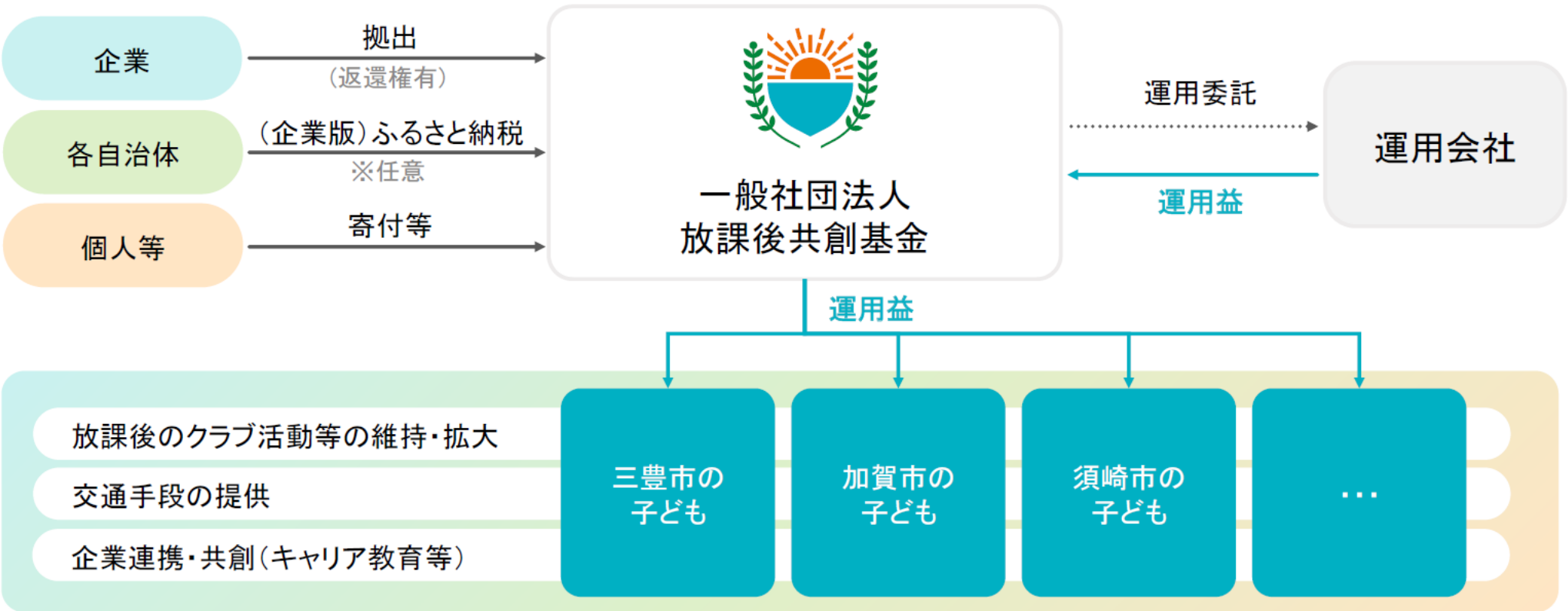
加賀市の  
子ども

須崎市の  
子ども

...

(※)「放課後共創基金の基本構想」(一般社団法人 放課後共創基金)より抜粋。詳細はHP([一般社団法人放課後共創基金](#))をご参照ください。

企業の拠出(※)等を運用する「基金」を設置し、運用益等を活用して放課後の学びを長期的にサポートする仕掛けを整備



(※)返還請求権あり、P/L影響なし、B/Sにて「投資その他の資産」(日本会計基準)、「資本性金融商品」(国際会計基準)で計上

(※)「放課後共創基金の基本構想」(一般社団法人 放課後共創基金)より抜粋。詳細はHP([一般社団法人放課後共創基金](#))をご参照ください。

---

END